

発行:(一財)國學院大學院友会
 http://www.kokugakuin.or.jp
 E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
 〒150-0011
 東京都渋谷区東四丁目12番8号
 電話 03(3400)7781(代)
 FAX 03(3400)7996
 郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
プリンスホテルをご利用ください。

◎お問合せ・ご予約は
グランドプリンスホテル高輪 TEL.(03)3447-1111

■高輪・品川 営業リーダー 加藤 昌史(112期) ■高輪・品川 フライダル 相原 美波(118期)
 ■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)

夢の日本一、 そして連覇へ

嶋 基宏 (しま・もとひろ / 115史)
 東北楽天ゴールデンイーグルス



【プロフィール】
 昭和59年12月生まれ。岐阜県海津市出身。中京大学附属中京高校から國學院大學文学部史学科へ(115史)。國學院大學では、高校時代の二塁手から捕手へコンバート。2年時より正捕手となり3年の秋季リーグ戦から主将を務める。平成18年(2006年)の11月に行われたドラフト会議(大学生・社会人選択会議)で球団から3巡目指名を受け入団。昨年末より日本プロ野球選手会の会長も務める。右投げ右打ち。背番号37。



©Rakuten Eagles

日本シリーズより

ずっと一緒にやってきました

プロ野球選手になってから毎年、優勝したい、日本一になりたいとシーズンに入りますが、ようやくそれが実現できて本当に夢のようでした。

〇一一年(平成二十三年)三月十一日の東日本大震災は、我々、楽天イーグルスを大きく変えました。震災の直後から被災者の方々や地元ファンの皆さまに喜んでもらうと、チーム全員が必死になりました。ですが、その年はチームとしても個人としても満足のいく成績を残すことが出来なかった。みんなが歯がゆい思いをしました。しかしそれでも、なかなか勝てない時期も東北ファンの皆さまは諦めないで最後まで応援してくれました。

昨シーズン、優勝争いをするようになると球場一杯になるほどお客さんが来てくれるようになり、そのことで選手のモチベーションが上がって、チームが勝つことで皆さまに喜んでいただける。ファン

の皆さまの応援の力が最高の環境を作ってくれて、日本一に結びついたのだと思います。今年(平成二十五年)は優勝するんだと星野監督が昨年はいつも言っていました。チーム内でも絶対に優勝するんだという雰囲気



©Rakuten Eagles

日本一を決めた瞬間!

ならず、がむしゃらに向かっていくいつもの楽天イーグルスで再び日本一になり、最高のシーズンとなるように、これからも一生懸命に頑張ります。今年も院友の皆さまの温かいご支援と熱いご声援を何卒よろしくお願い致します。先日の日本シリーズ楽天 VS 巨人には、嶋選手の他にも聖澤諒選手(ひじりさわ・りょう / 116期)や、矢野謙次選手(やの・けんじ / 巨人・背番号48)が活躍。高木京介選手(たかぎ・きょうすけ / 121法・巨人・背番号28)もベンチ入りし、シーズンを盛り上げました。

昨シーズンの日本一は、東北のファン、家族、そして楽天イーグルスを支えてくれて愛してくれた方々の全員に捧げると共に、最高の一年を共に過ごせたことに感謝しています。

そして何と言っても田中将大ですが、昨年の大切な試合や厳しい状況に立ち向かってくれた彼が、チームとして、田中だから勝たなければいけない、田中の連勝を止めてはいけないという空気がありました。しかし、キャッチャーの自分にとってはとてつもない重圧でもありました。田中は常に、もっとうまくやりたい、バッターをしっかり抑えたい、毎試合完封したい、誰にも負けたくない、という強い思いを持って野球に取り組んでいます。二〇〇七年(平成十九年)の同期入団で、入団の時から

プロ野球 ドラフト会議 2013

ヤクルトから1位指名



杉浦穂大選手

平成25年10月24日(木)、グランドプリンスホテル新高輪で行われた「プロ野球ドラフト会議」。硬式野球部の杉浦穂大(すげうら・としひろ / 日文4年・投手)君が、東京ヤクルトスワローズから1巡目で指名された。杉浦君は北海道の帯広大谷高校出身。昨夏の第39回日米大学野球選手権大会の日本代表に選出された。なおドラフト会議での1位指名は、小谷正勝氏(76経)、酒井弘樹氏(102文)につづいて3人目。



出場を決めて喜ぶ選手

平成25年10月19日(土)、立川市で行われた第90回箱根駅伝予選会。時折小雨が降る中、國學院大學は、第5位で本戦出場を決めた。主将の寺田夏生(てらだ・なつき / 健体4年)君を先頭に、12名の走者全員が100位以内でゴールする強さをみせた。(関連記事最終面)

箱根駅伝 予選会突破



謹賀新年

本年も宜しくお願い申し上げます

一般財団法人 國學院大學院友会

会長 吉田 茂穂

評議員、理事・監事、顧問・参事、職員一同

今年も大切な年です



上文字厚 (じょうもんじあつし/93神)

プロフィール
昭和37年、山梨県富士吉田市生まれ。93期北海道学科卒。昭和60年北口本宮富士浅間神社権禰宜。平成16年同神社禰宜。平成19年同神社宮司拝命。現在、県神社庁理事、同協議員、神社庁南部留支部副支部長。

あけましておめでとーございます。
私は富士北麓に鎮座の北口本宮富士浅間神社で奉仕しています。富士山を毎日間近に仰ぎながら暮らしております。登山で賑う夏山も良いですが、雪を纏った富士山は絶景です。四季折々に様々な山容が見えます。院友の皆さんには是非来て堪能していただきたいと思っております。
当社は、中央道河口湖ICから約2km東進した

国道一三八号線沿いに参道入口があります。三〇〇m真直ぐに伸びた参道奥に、高さ約十八mの、木造では日本一とされる両部型の「富士山大鳥居」、さらに進むと随神門、樹齢千年の杉と檜の二本のご神木を両側に見て、正面に拝殿、幣殿、そして重文の本殿が鎮座しています。本殿の両脇には、東宮、西宮と称されるこれも重文の摂社が祀られています。
江戸中期以降に富士登

拝が隆盛し、登山者が一掃多かった吉田口登山道の起点である当社もそれとともに発展し、享保年間には現在にみる社殿その他の施設群が確立されました。富士信仰興隆の核になった「富士講」の勢いを今に伝えていきます。
昨年六月二十二日、富士山が世界文化遺産に登録されました。地元を始め日本中が沸きかえった日でした。十数年前、自然遺産登録を目指し、二百二十万人の署名を集め

るなど年を重ねて推進運動を続けたにも関わらず、登録がならなかった苦い経験があるので、今回の登録成就の喜びはひとしおのものがありました。
当社境内全域は世界遺産の構成資産となりまし

た。その影響で国内外から参詣者が多く訪れています。富士山は信仰の山であることを実感してもうら好機が到来しました。
昨年は世界遺産登録で盛り上がった富士北麓ですが、今年は好機を持続するべきスタートの年です。
加えて、昨年三月に着手した「富士山大鳥居」の六十一年一度の式年大修理が四月に竣工を迎えます。
今年も大切な年なのです。

日本最東の大学から



中村 太一 (なかむらたいち/96史/100博前史/103博後史)

プロフィール
北海道教育大学教育学部釧路校助教授・准教授を経て、現在教授。國學院大學では、学部と修士課程で木下良教授に、博士課程で鈴木靖民教授に師事。平成7年、「日本古代計画道路の研究」(出版時のタイトルは「日本古代国家と計画道路」吉川弘文館)により博士(歴史学)を取得。

平成十二年十二月に北海道教育大学釧路校へ着任してから、九十三年がたちました。北海道教育大学は札幌・旭川・釧路・函館・岩見沢の五キャンパスからなる国立大学で、このうち釧路校は、日本で最も東に位置する四年制大学になります。
ここで私は、日本史関係の指導を中心に、小学校教員を養成する仕事に携わっています。ちなみに釧路校には、もう一人、院友の石井由紀夫先生(80文・83修文・日本文学)も在籍しております。

釧路校に着任した時は不安で一杯でした。高校から博士課程まで國學院だった私は、国立大学は全くの未経験。しかも教職課程は途中で挫折して、中・高の教員免許さえ持っていないでして。さらに、日本史担当教員は各キャンパス一人ずつで、実際には古代史から近現代史までカバーしなければなりません。また、それまでに居住した最北の地が浦和市だったので、国内で唯一亜寒帯気候に属する道東での生活も全く未知の経験でした。

とはいえ「案ずるより産むが易し」とはよく言ったもので、あつという間に気候に慣れ、あれほど恐れていた冬の道道も、今では凍った道を平気で走り回っています。
仕事の方も、小さなキャンパスなのであらゆることを分担しなければならず、いつの間にか教員養成カリキュラム構築の専門家のようになっていました。もっとも古代史専門の私が、近現代史などの指導することに對しては、いまだに「いいのだろうか?」という

違和感を拭えないのではあります。
ただ生活に慣れ、仕事に追われる一方で、最近危機感を感じ始めているのが、学術研究面での取り組みです。博士論文を出版してから、二十年近くがたつてしまいました。この間、仕事の合間をぬってぼつぼつと論文を書いてはきましたが、そろそろ纏めた第二論文集の出版を視野に入れなければならぬと思いはじめています。また、母校で指導いただいた木下良先生が九十歳を超えられたことから、鈴木靖民名誉教授をリーダーに木下先生の研究論文集を出版の計画も持ち上がっています。今年、こういった学術研究面の充実に向けた再スタートの年にしたいと考えています。

東京で生きていく

~フリーアナウンサーとして~



中西 真貴 (なかにしまき/1111文)

プロフィール

元鹿児島テレビアナウンサー。MCを長年務めたナマ・イキVOICEで有機農法のお米作りをした「女子コメ部」の活動などでギャラクシー賞・報道活動部門大賞受賞。現在は主三プロジェクト所属のフリーアナウンサー。「岡三投資ナビ(三重テレビ)」「NACK5 ニュースアナウンサー・タ焼けシヤトルアシスタント」「みなど区トビックス」など活動中。鹿児島県出身。

中西さんには平成25年度院友大会の司会進行も務めて頂きました。

平成二十四年春結婚という人生の分岐点に私は一度アナウンサーを卒業する事になった。そして再び、東京で暮らし始めたものの、家にいるのが苦手で、自然な流れでフリーアナウンサーの事務所に所属する事になった。
約十年、局アナとしてやってきた自分も東京では新人。フリーアナウンサーの世界では一つ一つオーディションを受けて、受ければ仕事が始まる。厳しい世界だ。仕事が始まって、ミスや気の緩みは許されない。毎回プレッシャーと自分自身との戦いになる。

「二秒!二秒速い!」スタジオに激が飛ぶ。通常放送事故にならないよう、一分のニュースなら五十八秒で、五分のフリーパートなら四分五十八秒で、つまり、二秒一秒程残してまとめるのがアナウンサーの性である。だが、今、担当している経済番組では二秒狂わぬ、ジャストな時間コントロールが求められる。株や投資のプロ、ストラテジストと展開する番組だが、時間管理のために自分のコメントを本番中の状況に合わせて調整しなければならぬ。経済用語は難解で、説明が必要な事も多く、より難しいと感じ

ている。
この秋から始まったラジオの仕事では、ただ読むのではなく、ニュースの選別から放送する項目順、原稿のリライト、もしくは自分で書くデスク業務も兼ねる。一時間にニュースを数十分おきに放送しなければならぬ。時間は繰り返さず新しいニュースを入れていく。正直、一人でやるにはハードである。

先日、初めての勤務で関東で震度4の地震が発生。緊急の対応をして無事、放送した。本当にしびれた。
アナウンサーの仕事は、時に逃げたくなくなるような気持ちにもなる。でも「負けテタマルカ!」そんな葛藤の中で一つ一つ本番を真剣勝負で重ねている。
フリーアナウンサー新人の私は、いつも体当たりで転んで滑って、また起き上がって一歩ずつ前に進むしかない。
でも今、私はとても幸せだ。格好悪くたって何だって、好きを仕事に出来ているから。
ゴールのないアナウンサーの世界。だからこそ面白い!ジタバタしながら一所懸命生きていきたい。
この東京で。

なかとりもちとして



高山 博子 (たかやまひろこ/1211神専攻)

プロフィール

福岡県出身。早稲田大学政治経済学部卒業後、外資系企業に11年間勤務。平成24年3月に神道学専攻科卒業。一昨年の春より太宰府天満宮奉職。世界を旅することが趣味で、これまで32カ国訪問。フルマラソンは5回完走。

平成二十四年四月から神職として奉職し、今年三年目を迎えます。
神社の中で日々感じるのは、神道では目先の五年、十年ではなく百年、千年さらには二千年のスケールで考えるスケールの大きさがあつた。かつての社会人時代に千年先のことを考えたことがありません。祝詞の中で「子孫(うみのこ)八十統(やそつづき)に至るまで」という言葉に出会ったときも、神様や遠い遠い祖先を敬うだけでなく、遠い遠い子孫をして地球上の子孫全体まで

をも思うようなスケールの大きさに感動しました。自分が生きている間のことだけを願うのではなく、子孫孫孫にこの地球を美しく残し、より良い社会を渡して行きたいという思い。古来から日本人が大切にきた「ことごとくをしっかりと繋いで行きたい」とあらためて誓う次第です。

神職には神様と人、そして先人と後世を繋ぐ、執持としての使命があり、日本と世界を繋ぐこともその一つであると考えます。神社に奉職する今、外資系企業に勤めていた

時以上に英語強化の必要性を感じ、昨秋から英会話に通い始めました。観光地としてではなく、信仰の場所として神社に興味を持つ海外からの参拝者も増えておりますが、ビジネスで使う英語と神社で伝える英語は違い、日本の神髄を伝えるにはまだ力が足りないと感じたためです。英語で正しく伝えるには、自分自身が神道や神社についてしっかりと理解を深めていなくてはなりません。英語で伝えることは日本の人々を教化する上でも勉強になると

謹 賀 新 年

Table with 2 columns: Department/Role and Name. Includes: 事務局長 白川 博一, 神道研修事務部長 大野 靖仁, 総務部長 武智 浩二, 部長兼校友課長 諷口 秀見, 部長兼企画課長 橋本 憲市郎, 部長兼広報課長 安達 裕己, 部長兼入学生課長 田中 耕司, 部長兼エクステンション事業課長 山口 隆行, 部長 杉崎 正彦, 部長 篠田 大介, 部長 中村 大介, 部長 関 秀二, 部長 仙北 穂高, 部長 前田 浩司, 部長 山口 輝幸, 部長 教務課長 山田 博毅, 部長 教務課長 小林 博毅, 部長 法科大学院事務課長 石山 昭彦, 部長 国際交流課長 原田 佳昌, 部長 学術メディアセンター事務部長 古山 悟由, 部長 次長兼図書館事務課長 及川 久男, 部長 次長 杉本 弘行, 部長 情報システム課長 堀内 隆, 部長 図書事務課長 澤井 隆, 部長 次長 柴田 克之, 部長 次長 石田 智子, 部長 法人事務局長 北澤 薫

福島県神社庁 庁長 丹治 正博 〒963-8034 郡山市島1丁目10-20 電話 024-925-0457	岩手県神社庁 庁長 藤原 隆磨 〒020-0872 盛岡市八幡町13-2 電話 019-622-8648 F A X 019-653-6092	青森県神社庁 庁長 島浦 千晴 〒038-0024 青森市浪館前田1-2-1 電話 017-781-9461	北海道神社庁 庁長 吉田 源彦 副庁長 山田 一孝 副庁長 中村憲由樹 〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘474-35 電話 011-621-0769	神宮司庁 神宮大宮司 鷹司 尚武 神宮少宮司 高城 治延 〒516-0023 伊勢市宇治館町1 電話 0596-24-1111
神奈川県神社庁 庁長 吉田 茂穂 〒235-0019 横浜市磯子区磯子台20-1 電話 045-761-6387	東京都神社庁 庁長 松山 文彦 〒107-0051 港区元赤坂2丁目2番3号 電話 03-3404-6525 F A X 03-3404-6547	千葉県神社庁 庁長 杉山 林繼 副庁長 高橋 義人 副庁長 岡嶋 千暁 〒260-0844 千葉市中央区千葉寺町219 電話 043-261-3293	埼玉県神社庁 庁長 中山 高嶺 〒330-0803 さいたま市大宮区高鼻町1-407 電話 048-643-3542	栃木県神社庁 庁長 石原 敬士 〒320-0015 宇都宮市八幡台14-24 電話 028-625-2011 F A X 028-624-3217
山梨県神社庁 庁長 根津 泰昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電話 055-288-0003	福井県神社庁 庁長 宮川 脩 〒918-8014 福井市花堂中1-3-28 電話 0776-34-5846	石川県神社庁 庁長 加藤 治樹 副庁長 寶達 俊臣 副庁長 北村 嘉章 〒920-0811 金沢市小坂町西44	富山県神社庁 庁長 尾崎 定輝 〒930-0088 富山市諏訪川原1-10-21 電話 076-432-7390 F A X 076-442-7999	新潟県神社庁 庁長 小林 直毅 〒955-0042 三条市下坂井14番21号 電話 0256-32-0613
兵庫県神社庁 庁長 藤原 正克 副庁長 西井 璋 副庁長 泉 和慶 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3-1-1 電話 078-341-1145	大阪府神社庁 庁長 寺井 種伯 副庁長 渡邊 紘一 副庁長 岡市 正規 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 電話 06-6245-5741	三重県神社庁 庁長 石上 紀男 〒514-0005 津市鳥居町210-2 電話 059-226-8042 F A X 059-223-0892	静岡県神社庁 庁長 櫻井 豊彦 〒420-0821 静岡市葵区袖木250-2 電話 054-261-9030	長野県神社庁 庁長 藤井 茂信 〒380-0801 長野市箱清水1-6-1 電話 026-232-3355
福岡県神社庁 庁長 西高辻 信良 〒812-0055 福岡市東区東浜1-5-88 電話 092-641-3505	広島県神社庁 庁長 吉川 通泰 〒732-0057 広島市東区二葉の里2-1-1-2 電話 082-261-0563	岡山県神社庁 庁長 河本 貞紀 副庁長 牧 博嗣 副庁長 藤山知之進 〒703-8272 岡山市中区奥市3-22 電話 086-270-2122 (代)	島根県神社庁 庁長 青木 義興 副庁長 角河 和幸 副庁長 忌部 正孝 島根県出雲市大社町	和歌山県神社庁 庁長 西川 秀紀 〒641-0022 和歌山市和歌浦南3丁目4番10号 電話 073-446-5611
沖縄県神社庁 庁長 渡慶次 馨 副庁長 新垣 義夫 〒900-0031 那覇市若狭1-25-11 電話 098-868-3697	宮崎県神社庁 庁長 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電話 0985-25-1775	熊本県神社庁 庁長 宮崎 國忠 〒860-0005 熊本市中央区区内3番1号 電話 096-322-7474 F A X 096-322-6220	長崎県神社庁 庁長 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上山町19番3号 電話 095-827-5689 F A X 095-823-2801	佐賀県神社庁 庁長 鍋島 朝倫 〒840-0843 佐賀市川原町8-27 電話 0952-23-2616 F A X 0952-23-2606
樽前山神社 宮司 永井 承邦 〒053-0035 苫小牧市高丘6-49 電話 0144-36-6661	新琴似神社 宮司 田湯 直宜 〒001-0908 札幌市北区新琴似八条3丁目1番6号 電話(代) 011-761-0631 F A X 011-761-4250	亀田八幡宮 宮司 藤山 豊昭 〒040-0083 函館市八幡町3番2号 電話 0138-41-5467	上川神社 宮司 柴田 直儀 〒078-8327 旭川市神楽岡公園2-1 電話 0166-65-3151	帯廣神社 宮司 大野 清徳 〒080-0803 帯広市東三条南2-1 電話 0155-23-3955
陸中一宮 駒形神社 宮司 山下 明 〒023-0857 岩手県奥州市水沢区中上野町1-83 電話 0197-23-2851 F A X 0197-23-2847	高山稲荷神社 宮司 工藤 均 〒038-3305 青森県つがる市牛湊町 電話 0173-56-2015	北海道神宮 名誉宮司 原口 法義 宮司 吉田 源彦 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474	富良野神社 宮司 西川 邦秀 〒076-0032 富良野市若松町17-6 電話 0167-22-2731 F A X 0167-23-6640	函館八幡宮 宮司 中島 敏幸 〒040-0046 函館市谷地頭町2番5号 電話 0138-22-3636
秋田県護国神社 名誉宮司 面山 千岳 宮司 面山 浩康 〒011-0939 秋田市寺内大畑5-3 電話 018-845-0337 F A X 018-845-3341	宮城県護国神社 宮司 田中 光彦 権宮司 田中於菟彦 〒980-0862 仙台市青葉区青葉城址天守台 電話 022-223-7255 F A X 022-223-7269	竹駒神社 宮司 千葉 博男 〒989-2443 宮城県岩沼市稲荷町1番1号 電話 0223-22-2101 F A X 0223-22-3879	志波彦神社 鹽竈神社 宮司 鍵 三夫 〒985-8510 宮城県塩竈市一森山1番1号 電話 022-367-1611	奥州総鎮護 志和稲荷神社 宮司 鱒沢 克美 〒028-3442 岩手県紫波郡紫波町升沢字前平17 電話 019-673-7608 F A X 019-673-7625
心清水八幡神社 宮司 戸内 康雅 禰宜 戸内 英景 〒969-6584 福島県河沼郡会津坂下町塔寺 電話 0242-83-2553	開成山大神宮 宮司 宮本 孝 〒963-8851 福島県郡山市開成3-1-38 電話 024-932-1521 F A X 024-939-4410	岩代國一之宮 伊佐須美神社 宮司 轡田 勝暎 〒969-6263 福島県大沼郡会津美里町字宮林甲4377 電話 0242-54-5050 (代)	出羽三山神社 宮司 緒方 久信 権宮司 宮野 直生 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7 電話 0235-62-2355 (代)	太平山頂上鎮座 太平山三吉神社総本宮 宮司 田村 泰教 〒010-0041 秋田市広面字赤沼3-2 電話 018-834-3443 F A X 018-835-6864
鹿島神宮 名誉宮司 上野 貞文 宮司 鹿島 則良 権宮司 東 俊二郎 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1 電話 0299-82-1209 (代) F A X 0299-82-1625	笠間稲荷神社 笠間稲荷美術館 宮司 塙 東男 館長 塙 東男 〒309-1611 笠間市笠間1 電話 0296-73-0001 (代) F A X 0296-73-0002	大杉神社 宮司 市川久仁守 〒300-0621 茨城県稲敷市阿波958 電話 029-894-2613 F A X 029-894-3636 http://www.oosugi-jinja.or.jp	大洗磯前神社 大洗海洋博物館 宮司 飯塚 重 〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町 電話 029-267-2637 F A X 029-267-7557	さくら山 しあわせの社 茨城県護国神社 宮司 佐藤 昭典 〒310-0912 水戸市見川1-2-1 電話 029-241-4781 http://www.sakura559.net/
前橋 東照宮 宮司 瀬尾 茂 〒371-0026 前橋市大手町3-13-19 電話 027-231-2031 F A X 027-231-2034 http://www.toshogu.net	日光二荒山神社 宮司 吉田 健彦 本社 〒321-1431 日光市山内2307 電話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 日光市中宮祠2484 電話 0288-55-0017 http://nikko.futarasan.jp	日光東照宮 宮司 稲葉 久雄 〒321-1431 日光市山内2301 電話 0288-54-0560 F A X 0288-54-0061	宇都宮二荒山神社 宮司 助川 通泰 〒320-0026 宇都宮市馬場通り1丁目1番1号 電話 028-622-5271	常磐神社 名誉宮司 武浪 嗣一 宮司 寺内 義興 〒310-0033 水戸市常磐町1丁目3番1号 電話 029-221-0748 http://komonsan.jp/

応援します！ 学術・スポーツ振興資金

九州発・院友の願望



永島 淑子 (ながしま・よしこ) 70別神2-71神研-76文2 年毛神社 宮司

年も新たにおめでと... 平成二十二年に父が他界、宮司を拜命して三年程になります。神社の裏は玄界灘で赤海亀が産卵に上陸する清く澄んだ海と、白砂の海岸線が一望できる名勝の地です。

私も学生時代、弓道に二十数年継続して励んでおりましたが、急に祭事が多忙になって断念しています。当時漫然と練習するのにも嫌いで、目標を少し上に掲げていました。弓友に出会う度に、今何しているのと叱咤激励さ

がんばれ母校! がんばろう院友!

平成二十五年十月二十日、産経新聞が國學院新聞として、学長赤井益久先生と東儀秀樹客員教授の対談で、日本人はもともと日本に興味を持つべきと言われています。まさに院友の皆様、もっと國學院に興味を持って、院友同志では非この学術・

Table with 2 columns: Category and Amount. Title: 学術・スポーツ振興資金累計表 (平成25年6月1日~10月31日)

ご協力ありがとうございました 今後の支援に向けて、本年度も更なるご協力をお願い致します。



学術部門

院友の皆様から「学術・スポーツ振興資金」(学術部門 デジタルライブラリー)への支援につきまして、大変お世話になっております。



「張良物語絵巻」第三回

昨年デジタル化した資料は、「百鬼夜行絵巻」・「平家公達草子絵巻」・「平家物語(元禄版)」・「呉越絵巻」・「張良絵巻」・「秤の本地(A)」・「秤の本地(B)」・「堀川夜討絵巻」の八点です。「百鬼夜行絵巻」は、現在注目されて

Table with 10 columns: Rank, Team, Wins, Losses, Points, Win Rate, Points per Game. Title: 平成25年度 東部大学野球秋季リーグ戦(星取表)

平成二十五年年度のシーズンも力の限り戦い抜きました。昨年は、春も秋も優勝に手の届く所まで行きましたが、あと一歩及ばず、掴む事ができませんでした。リーグ戦優勝、日本一を目標に戦った一年でしたので、非常に悔しい思いしております。



対駒大3戦目 劇的なサヨナラ勝利

- 院友の著書紹介... 院友の皆様から、いつも多くの著書をご寄贈いただきありがとうございます。心より御礼申し上げます。

「硬式野球部」 新たな挑戦の一年 院友会の皆様、あけましておめでとございませう。

「年間通じて勝点八」は、長い國學院大学の歴史で最高成績です。卒業する四年生を中心としたチームは、歴史を塗り替え、またひとつ國學院大学硬式野球部の存在価値を高めてくれました。全国の院友の方々に、

「初心」の心を持って 院友の皆様には、日頃より柔道部に多大なるご声援を頂き、心から感謝申し上げます。

者の方々のお陰です。我々強化部会は、文武両道を掲げ、学生の模範となるよう今後も日々精進する事はもちろんの事、結果が出て高ぶるのではなく、常に「初心」の心で邁進していきたいと考えております。

「初心」の心を持って 院友の皆様には、日頃より柔道部に多大なるご声援を頂き、心から感謝申し上げます。

者の方々のお陰です。我々強化部会は、文武両道を掲げ、学生の模範となるよう今後も日々精進する事はもちろんの事、結果が出て高ぶるのではなく、常に「初心」の心で邁進していきたいと考えております。

お弁当のご用命は... 保存料・合成着色料を一切使わず、玉子焼きやかまぼこに至るまで割烹職人手づくりのお弁当です。 注文・お問合せ 03-5609-1898

新年賀 謹賀新年... 学校法人國學院大學栃木学園 理事長 木村好成 事務局長 小藤清

<p>鷲宮神社</p> <p>宮司 相澤 力</p> <p>〒340-0217 埼玉県久喜市鷲宮1-6-1 電話 0480-58-0434 F A X 0480-59-2021</p>	<p>三峯神社</p> <p>宮司 中山 高嶺</p> <p>〒369-1902 埼玉県秩父市三峰298-1 電話 0494-55-0241 F A X 0494-55-0328 http://www.mitsuminejinja.or.jp/</p>	<p>延喜式内社 調神社</p> <p>宮司 吉田 正臣</p> <p>〒330-0064 さいたま市浦和区岸町3-17-25 電話 048-822-2254</p>	<p>秩父神社</p> <p>宮司 藺田 稔</p> <p>〒368-0041 秩父市番場町1-1 電話 0494-22-0262 F A X 0494-24-5596</p>	<p>高麗神社</p> <p>宮司 高麗 文康</p> <p>〒350-1243 埼玉県日高市新堀833 電話 042-989-1403 F A X 042-985-2794</p>
<p>穴八幡宮</p> <p>宮司 齋藤 成彰</p> <p>〒162-0051 新宿区西早稲田2-1-11 電話 03-3203-7212</p>	<p>浅草神社</p> <p>宮司 矢野 泰良</p> <p>〒111-0032 台東区浅草2-3-1 電話 03-3844-1575</p>	<p>上總國一之宮 式内名神大社 玉前神社</p> <p>宮司 栗原 崇次</p> <p>http://tamasaki.org</p>	<p>香取神宮</p> <p>宮司 高橋 昭二</p> <p>〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電話 0478-57-3211 (代)</p>	<p>安房神社</p> <p>宮司 岡嶋 千暁</p> <p>〒294-0233 千葉県館山市大神宮589 電話 0470-28-0034 F A X 0470-28-0438</p>
<p>亀戸 香取神社</p> <p>宮司 香取 邦彦 禰 宜 香取 正彦</p> <p>〒136-0071 東京都江東区亀戸3-57-22 電話 03-3684-2813</p>	<p>小野照崎神社</p> <p>宮司 小野 貴嗣</p> <p>〒110-0004 台東区下谷2-13-14 電話 03-3872-5514 F A X 03-3872-4238</p>	<p>大宮八幡宮</p> <p>宮司 鎌田 紀彦</p> <p>〒168-8570 杉並区大宮2-3-1 電話 03-3311-0105 F A X 03-3318-6100 http://www.ohmiya-hachimangu.or.jp</p>	<p>武蔵総社 大國魂神社</p> <p>宮司 猿渡 昌盛</p> <p>〒183-0023 府中市宮町3-1 電話 042-362-2130</p>	<p>井草八幡宮</p> <p>宮司 宮崎 昌文</p> <p>〒167-0041 東京都杉並区せんぶくじ1-33-1 電話 03-3399-8133</p>
<p>東郷神社</p> <p>名誉宮司 松橋 暉男 宮司 嶋田 耕一 権宮司 福田 勉</p> <p>〒150-0001 渋谷区神宮前1-5-3 電話 03-3403-3591 F A X 03-3403-8205</p>	<p>東京大神宮</p> <p>宮司 松山 文彦</p> <p>〒102-0071 千代田区富士見2-4-1 電話 03-3262-3566</p>	<p>水天宮</p> <p>宮司 有馬 頼央</p> <p>〒103-0007 中央区日本橋浜町2-30-3 電話 03-3666-7195 F A X 03-3808-1158</p>	<p>子安神社</p> <p>宮司 松宮 兼房</p> <p>〒192-0046 八王子市明神町4-10-3 電話 042-642-2551 F A X 042-645-9817</p>	<p>神田神社</p> <p>宮司 大鳥居 信史</p> <p>〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電話 03-3254-0753 F A X 03-3255-8875</p>
<p>氷川神社</p> <p>宮司 山口 直英</p> <p>〒141-0031 品川区西五反田5-6-3 電話 03-3491-6863 F A X 03-3493-2435</p>	<p>東伏見稲荷神社</p> <p>宮司 葦津 元成</p> <p>〒202-0021 西東京市東伏見1-5-38 電話 042-461-1125 (代)</p>	<p>日枝神社</p> <p>宮司 宮西 惟道</p> <p>〒100-0014 千代田区永田町2-10-5 電話 03-3581-2471</p>	<p>花園神社</p> <p>宮司 片山 文彦</p> <p>〒160-0022 新宿区新宿5-17-3 電話 03-3209-5265 F A X 03-3209-5645</p>	<p>富岡八幡宮</p> <p>富岡 長子</p> <p>〒135-0047 江東区富岡1-20-3 電話 03-3642-1315 F A X 03-3642-5580</p>
<p>伊勢山皇大神宮</p> <p>宮司 池田 正宏</p> <p>〒220-0031 横浜市西区宮崎町64番地 電話 045-241-1122 F A X 045-242-7766</p>	<p>湯島天満宮</p> <p>宮司 押見 守康</p> <p>〒113-0034 文京区湯島3-30-1 電話 03-3836-0753 F A X 03-3836-0694</p>	<p>谷保天満宮</p> <p>宮司 津戸 最</p> <p>〒186-0011 東京都国立市谷保5209 電話 042-576-5123 F A X 042-576-5124</p>	<p>靖國神社</p> <p>宮司 徳川 康久 権宮司 山口 建史 権宮司 小方 孝次</p> <p>〒102-8246 千代田区九段北3丁目1番1号 電話 03-3261-8326 F A X 03-3261-0081</p>	<p>明治神宮</p> <p>名誉宮司 外山 勝志 宮司 中島精太郎 権宮司 宮崎 重廣 権宮司 男成 洋三 権宮司 網谷 道弘</p> <p>〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>
<p>武相総鎮護 座間神社</p> <p>宮司 山本 孝司 禰 宜 山本 俊昭 (神奈川県議会議員)</p> <p>座間市座間1-3437</p>	<p>相模國一之宮 寒川神社</p> <p>宮司 利根 康教</p> <p>〒253-0195 神奈川県高座郡寒川町宮山3916 電話 0467-75-0004</p>	<p>相州土甘総社 皇大神宮</p> <p>宮司 関根 正統</p> <p>〒251-0021 藤沢市鶴沼神明2-11-5 電話 0466-24-5590 http://www.koudajinguu.com</p>	<p>鎌倉宮</p> <p>宮司 船橋 信彌</p> <p>〒248-0002 鎌倉市二階堂154 電話 0467-22-0318 F A X 0467-22-3755 http://www.kamakuraguu.jp</p>	<p>江島神社</p> <p>宮司 相原 圀彦</p> <p>〒251-0036 藤沢市江ノ島2-3-8 電話 0466-22-4020</p>
<p>悠久山 蒼柴神社</p> <p>宮司 永井 康雄</p> <p>〒940-0827 新潟県長岡市悠久山 電話 0258-33-1769 F A X 0258-34-4838</p>	<p>師岡熊野神社</p> <p>宮司 石川 正人</p> <p>〒222-0002 横浜市港北区師岡町1137 電話 045-531-0150 F A X 045-541-9356 URL http://www.kumanojinja.or.jp</p>	<p>平塚八幡宮</p> <p>宮司 宅野 順彦</p> <p>〒254-0041 平塚市浅間町1-6 電話 0463-23-3315</p>	<p>箱根神社</p> <p>名誉宮司 濱田 進 宮司 小澤 修二</p> <p>〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80-1 電話 0460-83-7123 (代) F A X 0460-83-6669</p>	<p>鶴岡八幡宮</p> <p>宮司 吉田 茂穂</p> <p>〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315 URL http://www.hachimangu.or.jp</p>
<p>富山縣護國神社</p> <p>宮司 梶野 守雄</p> <p>〒930-0077 富山市磯部町1-1 電話 076-421-6957 F A X 076-421-6965</p>	<p>越中一宮 高瀬神社</p> <p>宮司 藤井 秀弘 権宮司 藤井 秀嗣</p> <p>〒932-0252 南砺市高瀬291 電話 0763-82-0932 http://www.takase.or.jp/</p>	<p>彌彦神社</p> <p>宮司 永田 忠興</p> <p>〒959-0393 新潟県西蒲原郡弥彦村 電話 0256-94-2001 (代) F A X 0256-94-4552</p>	<p>新潟総鎮守 白山神社</p> <p>宮司 小林 敬直</p> <p>〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町1-1 電話 025-228-2963</p>	<p>新潟縣護國神社</p> <p>宮司 齋藤 伸雄</p> <p>〒951-8101 新潟市中央区西船見町 電話 025-229-4345 F A X 025-229-0554</p>
<p>氣比神宮</p> <p>宮司 桑原 恒明</p> <p>〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68 電話 0770-22-0794</p>	<p>白山比咩神社</p> <p>名誉宮司 山崎 宗弘 宮司 村山 和臣</p> <p>〒920-2114 石川県白山市三宮町 電話 076-272-0680 F A X 076-273-0933 http://www.shirayama.or.jp</p>	<p>尾山神社</p> <p>宮司 加藤 治樹</p> <p>〒920-0918 石川県金沢市尾山町11番1号 電話 076-231-7210 F A X 076-231-4685</p>	<p>伏木神社</p> <p>宮司 尾崎 定輝</p> <p>〒933-0111 高岡市伏木東一宮17-2 電話 0766-44-0236</p>	<p>日枝神社</p> <p>宮司 平尾 旨明</p> <p>〒930-0064 富山市山王町4番12号 電話 076-421-6318</p>
<p>山梨縣護國神社</p> <p>宮司 羽中田 進</p> <p>〒400-0013 甲府市岩窪町608番地 電話 055-252-6371 F A X 055-254-4887</p>	<p>富士山小御嶽神社</p> <p>宮司 小佐野 正史</p> <p>〒403-0005 富士吉田市上吉田小御嶽下(富士山五合目) 電話 0555-72-1475 F A X 0555-22-0965</p>	<p>北口本宮富士浅間神社</p> <p>宮司 上文司 厚</p> <p>〒403-0005 富士吉田市上吉田5558 電話 0555-22-0221 F A X 0555-24-5221</p>	<p>甲斐^{あさま}一宮 浅間神社</p> <p>宮司 古屋 眞孝</p> <p>〒405-0056 山梨県笛吹市一宮町一宮 電話 0553-47-0900 F A X 0553-47-3963</p>	<p>文武両道 新田義貞公之大宮 藤島神社</p> <p>宮司代務者 新田 義和</p> <p>〒918-8003 福井市毛矢3-8-21 電話 0776-35-7010 F A X 0776-35-7012</p>
<p>伊奈波神社</p> <p>宮司 東 道人</p> <p>〒500-8043 岐阜市伊奈波通1-1 電話 058-262-5151 http://www.inabasan.com</p>	<p>御嶽神社</p> <p>宮司 武居 哲也</p> <p>〒397-0101 長野県本智郡本智町三岳黒沢 電話 0264-46-3076</p>	<p>武水別神社</p> <p>宮司 堀内 潔人</p> <p>〒387-0023 長野県千曲市八幡 電話 026-272-1144</p>	<p>諏訪大社</p> <p>宮司 北島 和孝</p> <p>上社本宮 〒392-0015 諏訪市中洲宮山1番地 電話 0266-52-1919 下社秋宮 〒393-0052 諏訪郡下諏訪町5828番地 電話 0266-27-8035</p>	<p>生島足島神社</p> <p>宮司 武藤 美登</p> <p>〒386-1211 上田市下之郷中池 電話 0268-38-2755 F A X 0268-39-1515</p>

<p>静岡浅間神社</p> <p>宮司 櫻井 豊彦 〒420-0868 静岡市葵区宮ヶ崎町102-1 電話 054-245-1820 FAX 054-248-0360</p>	<p>久能山東照宮</p> <p>宮司 落合 偉洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電話 054-237-2438</p>	<p>熱海 来宮神社</p> <p>宮司 雨宮 盛克 〒413-0034 熱海市西山町43番1号 電話 0557-82-2241 FAX 0557-82-2242</p>	<p>秋葉山本宮 秋葉神社</p> <p>宮司 河村 基夫 〒437-0693 静岡県浜松市天竜区春野町 領家秋葉山 電話 053-985-0111 (上社) 053-985-0005 (下社)</p>	<p>岐阜護國神社</p> <p>宮司 宇都宮 幸嗣 岐阜市御手洗393 電話 058-264-4321 URL http://www.gifu-gokoku.com</p>
<p>猿田彦神社</p> <p>宮司 宇治土公 貞尚 〒516-0026 伊勢市宇治浦田2丁目1-10 電話 0596-22-2554 (代) FAX 0596-28-9955</p>	<p>尾張國一之宮 真清田神社</p> <p>宮司 辰 守弘 〒491-0043 愛知県一宮市真清田1丁目2番1号 電話 0586-73-5196 FAX 0586-73-5198</p>	<p>砥鹿神社</p> <p>宮司 香取 武 〒441-1231 愛知県豊川市一宮町西垣内2 電話 0533-93-2001</p>	<p>三嶋大社</p> <p>宮司 矢田部 正巳 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5 電話 055-975-0172</p>	<p>富知六所浅間神社</p> <p>宮司 櫻井 豊彦 〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1 電話 0545-52-1270 FAX 0545-52-8972</p>
<p>賀茂御祖神社</p> <p>宮司 新木 直人 権宮司 宮 陽 〒606-0807 京都市左京区下鴨泉川町59 電話 075-781-0010 FAX 075-781-4722</p>	<p>賀茂別雷神社(上賀茂神社)</p> <p>宮司 田中 安比呂 〒603-8047 京都市北区上賀茂本山339 電話 075-781-0011 FAX 075-702-6618</p>	<p>石清水八幡宮</p> <p>名誉宮司 田中 弘清 宮司 田中 恆清 〒614-8588 京都府八幡市八幡高坊30 電話 075-981-3001 (代)</p>	<p>二見興玉神社</p> <p>宮司 片岡 昭雄 外職員一同 〒519-0602 三重県伊勢市二見町江575 電話 0596-43-2020 FAX 0596-43-2015</p>	<p>多度大社</p> <p>宮司 塚原 徳生 〒511-0106 三重県桑名市多度町多度1681 電話 0594-48-2037 FAX 0594-48-5381</p>
<p>大阪天満宮</p> <p>宮司 寺井 種伯 権宮司 寺井 種治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-8 電話 06-6353-0025</p>	<p>吉田神社</p> <p>宮司 澤井 隆男 〒606-8311 京都市左京区吉田神楽岡町30 電話 075-771-3788</p>	<p>平安神宮</p> <p>宮司 九條 道弘 〒606-8341 京都市左京区岡崎西天王町 電話 075-761-0221</p>	<p>伏見稻荷大社</p> <p>宮司 中村 陽 〒612-0882 京都市伏見区深草藪之内町68 電話 075-641-7331</p>	<p>北野天満宮</p> <p>宮司 橘 重十九 〒602-8386 京都市上京区馬喰町 電話 075-461-0005</p>
<p>廣田神社</p> <p>名誉宮司 中山 隆 宮司 西井 璋 〒662-0867 西宮市大社町7番7号 電話 0798-74-3489 FAX 0798-74-3725</p>	<p>生田神社</p> <p>宮司 加藤 隆久 〒650-0011 神戸市中央区下山手通1-2-1 電話 078-321-3851 FAX 078-321-3853</p>	<p>服部天神宮</p> <p>宮司 加藤 芳哉 〒561-0851 豊中市服部元町1丁目2番17号 電話 06-6862-5022 FAX 06-6862-4241</p>	<p>四條畷神社</p> <p>宮司 寺井 種伯 〒575-0021 四條畷市南野2-18-1 電話 072-876-0044</p>	<p>大鳥大社</p> <p>宮司 山本 博之 〒593-8328 堺市西区鳳北町1-1-2 電話 072-262-0040 FAX 072-261-1192</p>
<p>談山神社</p> <p>宮司 長岡 千尋 〒633-0032 奈良県桜井市多武峰319 電話 0744-49-0001 FAX 0744-49-0236</p>	<p>春日大社</p> <p>宮司 花山院 弘匡 〒630-8212 奈良市春日野町160 電話 0742-22-7788</p>	<p>かしはらじんぐう 檀原神宮</p> <p>宮司 枋尾 泰治郎 〒634-8550 橿原市久米町934 電話 0744-22-3271 FAX 0744-24-7720</p>	<p>大和国一ノ宮 おおみわ 三輪明神 大神神社</p> <p>宮司 鈴木 寛治 〒633-8538 奈良県桜井市三輪1422 電話 0744-42-6633</p>	<p>湊川神社</p> <p>宮司 垣田 宗彦 〒650-0015 神戸市中央区多聞通3丁目1-1 電話 078-371-0001 FAX 078-371-1920</p>
<p>太鼓谷稻成神社</p> <p>宮司 角河 和幸 〒699-5605 鳥根県鹿足郡津和野町 電話 0856-72-0219</p>	<p>出雲大社『平成の大遷宮』 出雲大社</p> <p>出雲國造・宮司 千家 尊祐 〒699-0701 鳥根県出雲市大社町宮内 電話 0853-53-3100 『平成の大遷宮』は平成28年までお仕え致します</p>	<p>日前神宮 國懸神宮</p> <p>宮司 紀 俊武 〒640-8322 和歌山市秋月365 電話 073-471-3730 FAX 073-474-3869</p>	<p>鬪雞神社</p> <p>宮司 長澤 好晃 〒646-0031 和歌山県田辺市湊655 電話 0739-22-0155 FAX 0739-26-7033</p>	<p>熊野本宮大社</p> <p>宮司 九鬼 家隆 〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮1110 電話 0735-42-0009 FAX 0735-42-0753</p>
<p>忌部神社</p> <p>宮司 門家 茂樹 〒770-0928 徳島市二軒屋町2-48</p>	<p>おみくじの(有)女子道社</p> <p>社主 宮本 公胤 (二所山田神社 宮司) (73期史学科/74期神道専攻科) 山口県周南市大字鹿野上2898</p>	<p>琴崎八幡宮</p> <p>宮司 白石 正典 〒755-0091 山口県宇部市上宇部大小路 電話 0836-21-0008 FAX 0836-31-9618 ホームページ kotozaki.com</p>	<p>吉備津彦神社</p> <p>宮司 守分 清身 〒701-1211 岡山市北区一宮1043 電話 086-284-0031 FAX 086-284-0041</p>	<p>美保神社</p> <p>宮司 横山 宏充 〒690-1501 鳥根県松江市美保関町美保関 電話 0852-73-0506</p>
<p>天満宮</p> <p>宮司 山中 隆夫 〒780-8012 高知市天神町19-20 電話 088-832-2896 FAX 088-833-7155</p>	<p>伊豫豆比古命神社(椿神社)</p> <p>宮司 長曾我部 延昭 権宮司 長曾我部昭一郎 〒790-0934 松山市居相二丁目2番1号 電話 089-956-0321 FAX 089-956-3323</p>	<p>伊曾乃神社</p> <p>名誉宮司 葛城 光彦 宮司 井上千賀司 〒793-0054 愛媛県西条市中野甲1649番 電話 0897-55-2142 FAX 0897-56-4762</p>	<p>霊峰石鎚山 石鎚神社</p> <p>宮司 十亀 興美 禰 宜 曾我部英司 〒793-8555 西条市西田甲797 電話 0897-55-4044</p>	<p>金刀比羅宮</p> <p>宮司 琴陵 容世 〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町 電話 0877-75-2121 FAX 0877-75-2125 ホームページアドレス http://www.konpira.or.jp/</p>
<p>筑紫神社 筑紫の國號起源</p> <p>宮司 味酒 安志 〒818-0024 福岡県筑紫野市大字原田2550 電話 092-926-5443</p>	<p>太宰府天満宮</p> <p>宮司 西高辻 信良 〒818-0195 福岡県太宰府市宰府4-7-1 電話 092-922-8225 FAX 092-928-3255</p>	<p>高良大社</p> <p>宮司 竹間 宗麿 〒839-0851 久留米市御井町1 電話 0942-43-4893</p>	<p>櫛田神社</p> <p>宮司 阿部 憲之介 〒812-0026 福岡市博多区上川端町1-41 電話 092-291-2951 (代) FAX 092-281-7180</p>	<p>宇美八幡宮</p> <p>宮司 伊藤 佳和 〒811-2101 福岡県粕屋郡宇美町宇美1丁目1番1号 電話 092-932-0044 FAX 092-932-0442</p>
<p>宗像大社</p> <p>宮司 高向 正秀</p>	<p>宮地嶽神社</p> <p>宮司 浄見 讓 〒811-3309 福岡県福津市宮司元町7-1 電話 0940-52-0016 FAX 0940-52-1020</p>	<p>福岡縣護国神社</p> <p>宮司 田村 豊彦 〒810-0044 福岡市中央区六本松1-1-1 電話 092-741-2555 FAX 092-751-2759</p>	<p>風浪宮</p> <p>宮司 阿曇 史久 〒831-0016 大川市酒見726-1 電話 0944-87-2154</p>	<p>筥崎宮</p> <p>宮司 田村 靖邦 権宮司 田村 邦明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電話 092-641-7431</p>
<p>高城神社</p> <p>宮司 菖蒲 悟 〒854-0016 諫早市高城町1-5 電話 0957-22-0650 FAX 0957-22-0650</p>	<p>鎮西大社諏訪神社</p> <p>宮司 池田 剛康 〒850-0006 長崎市上山町18-15 電話 095-824-0445 HP・http://www.osuwasan.jp</p>	<p>祐徳稻荷神社</p> <p>宮司 鍋島 朝倫 〒849-1321 鹿島市古枝 電話 0954-62-2151 FAX 0954-62-2153</p>	<p>佐嘉神社</p> <p>宮司 草場 昭司 〒840-0831 佐賀市松原2-10-43 電話 0952-24-9195 FAX 0952-24-9196</p>	<p>唐津神社</p> <p>宮司 戸川 忠俊 禰 宜 戸川 健士 〒847-0013 唐津市南城内3-13 電話 0955-72-2264 FAX 0955-72-5029</p>

<p>今山八幡宮 名誉宮司 岩切 重信 宮司 伊藤 俊郁 〒882-0055 延岡市山下町1丁目3875 電話 0982-21-4525 F A X 0982-21-3250</p>	<p>八幡朝見神社 宮司 神 日出男 〒874-0812 別府市朝見2丁目15-19 電話 0977-23-1408 F A X 0977-22-7598</p>	<p>春日神社 宮司 宮本 隆之 〒870-0031 大分市勢家町4丁目6番87号 電話 097-532-5638 F A X 097-532-5473</p>	<p>宇佐神宮 宮司 穴井 伸久 〒872-0102 宇佐市大字南宇佐2859番地 電話 0978-37-0001 F A X 0978-37-2748</p>	<p>藤崎八幡宮 宮司 岩下 忠佳 熊本市中央区井川洞町3-1</p>
<p>大隅國一之宮鹿兒島神宮 宮司 川上 親昌 〒899-5116 鹿兒島県霧島市隼人町内2496-1 電話 0995-42-0020</p>	<p>鹿兒島縣護國神社 宮司 野村 浩平 〒890-0014 鹿兒島市草牟田2-60-7 電話 099-226-7030</p>	<p>宮崎神宮 宮司 杉田 秀清 〒880-0053 宮崎市神宮2-4-1 電話 0985-27-4004(代) F A X 0985-27-4030</p>	<p>島津莊總鎮守神柱宮 宮司 前田 瑞国 〒885-0025 宮崎県都城市前田町1417-1 電話 0986-23-1395</p>	<p>鵜戸神宮 宮司 本部 雅裕 〒887-0101 宮崎県日南市大字宮浦3232 電話 0987-29-1001</p>
<p>國學院大學久我山 中学高等学校同窓会 久我山会 http://www.kugayamakai.com</p>	<p>國學院大學生活協同組合 理事長 長谷川光一 専務理事 奥山 政和(75経) 〒150-8440 渋谷区東4-10-28 電話・FAX 03-5466-0165 URL http://www.kgucoop.or.jp</p>	<p>宗教法人 神道大教 〒106-0031 港区西麻布4-9-2 電話 03-3407-0524 F A X 03-3407-5655</p>	<p>照國神社 宮司 島津 修久 〒892-0841 鹿兒島市照国町19-35 電話 099-222-1820 F A X 099-226-6650</p>	<p>霧島神宮 宮司 高橋 弘平 〒899-4201 鹿兒島県霧島市霧島田口2608-5 電話 0995-57-0001 F A X 0995-57-1990</p>
<p>学校法人 沼田学園 筑波保育医療専門学校 筑波総合福祉専門学校 71期政経卒 理事長・校長 沼田 義雄 〒300-0031 茨城県土浦市東崎町8-5 電話 029-821-2264 F A X 029-821-1326</p>	<p>「院友女性の会」 会長 佐藤 綾子(57期) 事務局 〒343-0845 埼玉県越谷市南越谷3-15-16 電話 048-962-6365 F A X 048-967-1218</p>	<p>國學院大學瑞玉OB会 会長 鎌田 紀彦(71期) 副会長 永田 忠以(74期) 副会長 尾崎 忠磨(68期) 副会長 澤井 隆男(81期) 副会長 石川 正人(83期) 〒123-0872 東京都足立区江北2-43-8 江北氷川神社社務所内</p>	<p>NPO：特定非営利活動法人 伝統文化と新しい文明の研究機構 「にっぽん文明研究所」 代表 奈良 泰秀(69期文) 〒222-0034 横浜市港北区岸根町681 tel 045-481-9361 fax 045-491-7461 http://nippon-bunmei.jp</p>	<p>心〇界 石井 岩重(70期) 石井 岩光(98期) 石井 敬子(100期) 石井 岩城(110期) 新妻 弘康 江川 慎一(98期) 〒105-0014 東京都港区芝3-18-2 電話 03-3451-4920 F A X 03-3457-0303</p>
<p>株式会社 アルク 相談役 齋藤 大武(76期) 〒160-0022 東京都新宿区新宿2-3-10 電話 03-5360-8010 F A X 03-5360-8020</p>	<p>学校法人 若松学園 小清水幼稚園 理事長 若松 照継 〒099-3622 北海道斜里郡小清水町21-2 電話 0152-62-2607 F A X 0152-62-2884</p>	<p>学校法人 豊南学園 信州豊南短期大学(言語コミュニケーション学科) (幼児教育学科) 豊南高等学校(男女共学)ノ豊南幼稚園 理事長 武田 昭二(61期) 〒171-0042 豊島区高松3-6-7 電話 03-3959-5511(代)</p>	<p>学校法人 佐藤学院 豊泉幼稚園 理事長・園長 佐藤 直人 〒252-0321 相模原市南区相模台2-9-4 電話 042-744-1539 F A X 042-744-1550 URL:http://www.hosen-kinder.ac.jp/</p>	<p>学校法人中延学園 (朋優学院高等学校) 理事長 佐藤 早苗(66期) 〒140-8608 品川区西大井6-1-23 電話 03-3784-2131~4</p>
<p>河原崎弘法律事務所 〒105-0001 港区虎ノ門3-18-12-301 電話 03-3431-7161 http://www.asahi-net.or.jp/~zi3h-kwrz/</p>	<p>瀬戸装束店 (代表) 山下 裕 〒164-0001 東京都中野区中野3丁目10-5 電話 03-3381-4927 F A X 03-3381-4927</p>	<p>神前挙式専門店 三々九度 (代表) 曾川 博之 〒605-0001 京都市東山区2丁目52-103 電話 075-762-0218 F A X 075-762-0217</p>	<p>明治神宮 結婚式場 明治記念館 〒107-8507 港区元赤坂2-2-23 電話 03-3403-1171(大代表)</p>	<p>Top Coat 代表取締役 植松 正(79経) 〒225-0013 横浜市青葉区荏田町231-1-422 電話 045-914-7801 F A X 045-911-7810</p>
<p>(有)ケイメイドインターナショナル 代表取締役 岡澤 研太 〒111-0051 台東区蔵前4-14-4 電話 03-5829-9161 F A X 03-5829-9165 http://www.k-made.jp</p>	<p>裏千家名誉師範 大橋 純子 〒185-0035 国分寺市西町3-27-4 電話 042-572-8650</p>	<p>(宗)神道新教並びに 椿森神社祭主兼瑞穂大学院院長 及び亀山神宮合祀祭主 國學院大學院友學術振興会会員 雲丹亀 五郎 〒151-0062 渋谷区元代々木町25-12 電話 03-3468-5967</p>	<p>表千家 新井さきほ (62文) 〒352-0034 新座市野寺3-2-6</p>	<p>三和法律特許事務所 弁護士 秋元 善行(86法) 〒104-0031 東京都中央区京橋2-5-21 京橋NSビル3F 電話 03-3563-0295 F A X 03-3563-0297 e-mail yoshiyuki-a@mue.biglobe.ne.jp</p>
<p>株式会社マツヒロ 代表取締役 廣井武司(71政) 専務取締役 木村公成(92経) 〒108-0074 港区高輪1-5-8 電話 03-3441-1123(代) F A X 03-5798-5848</p>	<p>日本舞踊 花川流 六代目 花川 梅朝 (100文) 〒111-0052 台東区柳橋1-10-5 電話 03-3851-8561 F A X 03-3851-5337</p>	<p>鶴岡八幡宮宮司 一般財団法人國學院大學院友会会長 吉田茂穂 (73政・74神專攻) 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 電話 0467-22-0315</p>	<p>伸和印刷株式会社 代表取締役 仲川 和伸 (80期) 〒110-0016 台東区台東1丁目13番6号 電話 03-3833-5651(代) F A X 03-3831-0994</p>	<p>明治神宮名誉宮司 一般財団法人國學院大學院友会顧問 外山勝志 (64宗) 〒151-8557 渋谷区代々木神園町1-1 電話 03-3379-5511</p>
<p>第90回箱根駅伝出場決定！ ご支援・ご声援をお願いします。 國學院大學駅伝神職支援会 会長 古屋 眞孝(55期) (甲斐國一宮浅間神社宮司) 事務局 山梨県笛吹市一宮町一ノ宮1661-1 電話 0553-47-4554</p>	<p>国際問題研究会OB会 真野 博(中崎) (61期・本会参与) 〒299-3223 千葉県大網白里市南横川2106 TEL・FAX 0475-72-5686</p>	<p>＝創部122周年＝ 國學院大學 剣道部剣友会 会長・師範 鎌田 吉郎 総監督 林田 光弘 監督 村石 浩行 〒225-0003 横浜市青葉区新石川3-31-1 國學院大學スポーツ学寮内</p>	<p>美術刀剣鑑定・研磨処 二十四代当主 本阿彌 光洲(70史) 〒145-0064 大田区上池台2-10-17 電話 03-3727-8119 F A X 03-5734-0452</p>	<p>船田 君子 (67文・本会参与) 〒120-0044 足立区千住緑町2-10-19 電話 03-3881-8210</p>

院友会館をご利用下さい

母校に隣接、
 気軽にお問い合わせを



会議・同期会・ゼミ会
 お茶会・OB会…etc.

〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
 電話 03-3400-7781
 F A X 03-3400-7996
 URL http://www.kokugakuin.or.jp

祝電サービス実施中!

本会では、結婚される院友の方々へ
 祝電をお贈りしております。
 ぜひご利用ください。

★お申し込み方法★

- ①申込者のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
- ②結婚される方のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
 ※院友のご家族の場合は続柄(一親等以内)
- ③結婚式の日時
- ④お届け先(〒、住所、電話番号、会場名/ふりがな付き)
- ⑤新居の住所、電話番号

以上を正確に明記の上、ハガキ、FAXまたはメールで一週間前までに申し込みください。

★お申し込み先★

國學院大學院友会
 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
 TEL03-3400-7781 FAX03-3400-7996
 電報サービス係宛
 メールアドレス：inyuukai@kokugakuin.or.jp

國學院大學 院友神職会

会長 宮西 惟道
 副会長 千家 尊祐
 同 吉田 茂穂

事務局 〒151-8557
 東京都渋谷区代々木神園町1-1
 明治神宮社務所内
 電話 03-3379-5511(代)
 F A X 03-3379-5519

院友会報 広告募集

広告を募集しております
 詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

薩摩琵琶 晴風会
 〒165-0034 中野区大和町1-44-10
 会長 山下 晴楓
 TEL/FAX (03) 3338-0855
 E-mail: y-seifuu@orion.ocn.ne.jp
 URL: http://www.satumabiwa.com
 広報部 75期 金子千草
 TEL/FAX (045) 543-0329

國學院大學 若木育成会

会長 佐野 睦仁
 副会長 前島 正
 同 高島佳代子

國學院大學総務部校友課内
 電話 03-5466-0131
 F A X 03-5466-0185

お国自慢 支部自慢

北から南から



東京都北多摩支部
支部長：津戸 最
(つど・まさる) (65文)
事務局：府中市宮町三十一
大國魂神社
藤野正開 (87神)
☎〇四二一三六二二
二二一三〇

神社に感謝・絆に感動

平成二十五年三月十六日(土) 調布院友会が設立しました。

まず、初回行事は「雅楽特別演奏会」。六月二十五日(土) 布多天神社社殿に於、午後六時二十五分に参拝後、開催。演奏者は國學院大學の学生、「青葉雅楽会」メンバー五名が厳かに演奏。来場者五十四名の方々が、日本古来の伝統、笛の音色に聞き入って居られる姿に役員一同、顔を見合わせホッと一安心したのを覚えております。



「雅楽特別演奏会」での青葉雅楽会の演奏

このたびの参加者呼びかけ方法を紹介します。まず、役員およびスタッフの口コミによる熱心なお誘い。次は染地自治会の回覧板に案内チラシを

依頼、また掲示板二カ所にチラシを貼らせて頂いた事等が成功の秘訣と思っております。(実際申込人数は六十二名) 参加費を五百円とし、お礼におみやげ(筆・菓子)を付与しました。天候に恵まれたい出深い行事を終了する事が出来ました。

七月十四日(日) 調布駅前「渝園」中華店に於役員・スタッフ十一名がビール・紹興酒を頂きながら、成功の喜びを語り合う楽しい宴を過ぎました。私共、役員は、打ち合わせ会議後には、夕食後、スナック・カラオケ等で院友会活動を楽しみ分ち合っています。

十一月二日(土) ホームカミングデーに私と斉藤邦彦事務局長が出向きました。目的は来年度行事のヒントを得る為でしたが、母校キャンパスを満喫しました。

後日七月十四日には「雅楽の夕べ」の事業にて準備や当日スタッフとして動いていただいた会員と懇親会を行い、懇親を深め今後の事業に向けて意見交換を行いました。

初めての試みでしたが会員の皆様のご協力のもと、来場者にも喜んでいただき、また現在の演奏の場を設ける事ができ、事業としては成功であったと感じております。

西秋梨香 (17神文) 記

北多摩支部 調布院友会 「雅楽の夕べ」開催

古くより演奏されている雅楽を身近に感じ、雅楽の歴史や使用される楽器・演奏方法等を調布院友会会員のみなさん、調布市民にも広く理解していただくため、一回目の事業として雅楽特別演奏会「雅楽の夕べ」を平成二十五年六月二十九日(土)に布多天神社社殿にて開催致しました。

募集人数は五十名を予定しておりましたが、たくさんのご応募をいただき当日は調布院友会会員を含む五十四名の来場者に恵まれました。

会長挨拶の後、國學院大學「青葉雅楽会」の学生の演奏が行われました。途中で楽器や曲紹介等を入れつつ、越天楽から始まり五常楽、鶏徳、陪臚と演奏し幽玄の世界に包まれました。

副会長挨拶にて閉会の後、青葉雅楽会の計らいにより、楽器の体験がありました。説明を受けながら楽器を手に取り和氣満々とした雰囲気となりました。

後日七月十四日には「雅楽の夕べ」の事業にて準備や当日スタッフとして動いていただいた会員と懇親会を行い、懇親を深め今後の事業に向けて意見交換を行いました。

初めての試みでしたが会員の皆様のご協力のもと、来場者にも喜んでいただき、また現在の演奏の場を設ける事ができ、事業としては成功であったと感じております。

西秋梨香 (17神文) 記

神奈川県支部

支部長：吉田 茂穂
(よしだ・しげほ) / 73
政・74神専攻
事務局：鎌倉市雪ノ下二二一―三二
鶴岡八幡宮
當麻洋一 (97神)
☎〇四六七―二二一〇三二五

川崎地区院友会の顔、渡邊さん

川崎地区院友会を長い間支えていただいている現神奈川県支部長の渡邊英一さん(わたなべ・えいいち / 70文)を紹介いたします。

私が渡邊さんと初めてお会いしたのは平成二年四月でした。川崎市教育委員会指導部指導主事として仕事をこころしたときです。この年には、院友出身の指導主事が三人、人事課にも先輩がいて、教育委員会がとも身近に思っていました。

その昔に、教科等担当指導主事が全員で、全日学校を訪問し、授業や教育活動を参観の後、協議会で指導主事が教育活動に対する指導・助言を行う学校訪問指導の制度がありました。その協議会などで拝見していた渡邊

さんの人となりの印象は常に「質実剛健」「勤勉努力」のものでした。その後間もなく、川崎地区院友会に誘われ、院友名簿の補完と、事務局の整備などに携わることになりました。特に川崎らしいと言え、現在も会費や規約がない。それは渡邊さんの「強い」の思いなのです。以来二十数年、院友会が持続継続しているのは素敵なことだと改めて思っています。

「与えられたことは体が動くまで責任持つ」が渡邊さんの口癖でもあります。

高橋庸之 (75文) 記



渡邊英一さん

新潟県支部

支部長：武田 英徳
(ただた・ひでのり) / 80文
事務局：新発田市豊町三二―七四八
青山洋一 (107文) 2・110博前文
☎〇二五四―二二一三三三八八

神宮式年遷宮をPR

私は新潟市東区の大形神社で日々奉仕しております。現在会長を務めている新潟県神道青年協議会(県内青年神職の会)の活動の一端を紹介致します。

新潟県は海岸線が三三



寺山仁文さん

今回は有り難くもご縁を頂き、三重県物産展と同時開催「神宮式年遷宮写真展」を十月二十三日より六日間、新潟三越を会場に開催する事が出来ました。



式年遷宮写真展

急遽に社会が変化を遂げる時代においても、変わらない事の大切さを広くお伝えする事も私たちの使命と感じております。

寺山仁文 (102神) 記

富山県支部

支部長：藤井 秀弘
(ふじい・ひでひろ) / 62
宗
事務局：南砺市高瀬二九一
高瀬神社
藤井秀嗣 (92神)
☎〇七六三―八二二〇九三二

我が支部の自慢 『海の駅・蟹気楼』

天然のいけす、と言われる富山湾。新鮮な海の恵みを存分に味わいたいならコチラ、富山県東部に位置する魚津市の、まさに魚津港にある施設「海の駅蟹気楼」がお勧めです。



魚津の「海の駅・蟹気楼」



活気あふれるマーケット

自慢の魚津市は、春先から初夏にかけて富山湾に現れる蟹気楼が見える街として、知る人ぞ知る観光地なのですが、数ある観光施設の中でも、旨い海の幸が「食べたい」「買いたい」を一度に叶えてくれる複合施設です。

イベントスペースでは、フリーマーケットや朝市が行われるほか、大型駐車場は、じゃんとこい魚津まつりの花火大会、魚津産業フェア「まるまる魚津、漁火まつり」などの会場となり、魚津のイベント、行事の開催地としても利用されています。

魚津へお越しの際は、ぜひ一度お立ち寄りください。ホームページ <http://www.shinkhou.jp/index.cgi> 高倉政憲 (93神) 記

石川県支部

支部長：長谷 勝彦
(はせ・かつひこ) / 72
文・73神専攻
事務局：白山市三宮町二一―〇五一
白山比咩神社
高島正寿 (112神専攻)
☎〇七六一―二二二一〇六八〇

ぜひ金沢・にし茶屋街へ

院友の皆様、はじめまして。私は金沢のにし茶屋街で芸妓をしています。芸名は「純子」です。

私は子供の頃から日本の歴史や古典、伝統芸能に着物など日本のものが好きでした。日本髪のかぶり、舞や三味線を披露する芸妓さんは憧れでした。

私が國學院大學を知ったのは、桑田忠親先生のの本を読んでからです。芸妓の仕事は、お座敷で踊りやお囃子などの芸能をお見せするだけでなく、お客様との会話でも、大切な要素です。伝統芸能は古典や歴史を題材としたものが多く、これまで学んだ事が生きてきます。唄の内容を説明するのに役立ち、趣きある話題が増え、今にして学校で学んだ事が活かされています。日本に伝えられてきたもの美しさ、素晴らしいと感じています。

泉外から参りました私を、院友として温かく迎えて、声を掛けて下さる皆様、心より感謝申し上げます。

清水 純 (106史) 記



清水 純さん

金沢の街は昔の面影を留め、根付いた文化、芸能があります。日本の都市が均一化していくなか、しっかりと特色を保ち続けている金沢の街で、

次回二十年後の式年遷宮を念頭に、活動を進めていかななくてはと感じております。まずはお近くの神社に心地よく足を運んで頂けるよう、日々神社のお掃除に励みたいと思っております。



長野県支部

◎支部長：佐々木 章
(ささき・あきら) / 79

◎事務局：長野市安茂里七九五六
斎藤英之(95神・97博前神)
☎〇二六―二三三―七五八〇



岐阜県支部

◎支部長：水野 一
(みずの・はじめ) / 66

◎事務局：岐阜市青柳町六一一七
吉田 勉(66文)
☎〇五八―二五一―〇八六六



志を高く、常に新しい挑戦を

99期卒、法学部法律学科・榎本尚浩(えののもと・なおひろ)氏を紹介とご紹介している。

社長就任にあたり、氏は「目指す会社像」Be Ambitious 働くみんなが、大志を抱いてがんばろうの志を社名に掲げ、

「榎本Be.A株式会社」と改め、ボーイング社をはじめとする旅客機、戦闘機、ロケットなどの航空宇宙関連製品の部品・機器、自社ブランドの工作機械・周辺機器製品の製造。新たに環境関連、医療関連機器製造の事業に新製品開発部を設立、今後需要が見込まれるユニークでニッチな次世代の柱となる木質燃料製造システム、低コスト運用の省水力発電システム、医療用有害ガス分解システム、放射線治療用シミュレーターなどの新製品を開発。一代一業を目指す会社として、将来の生き残りかけチャレンジを

水野 一(66文)記



河合義人さん
集を経て、長野高校教諭、松代高校長、県教委指導主事、上田東高校長を歴任。長野県教育界をリードされた先生であったが、常に生徒の立場に立つ温かさやユーモアを交えた指導で慕われたという。

条に、その後も母校教授の元で自ら学びつつ、古典同好会を主宰し、十七年間かけて『源氏物語』を読み終え、その後も『蜻蛉日記』に取り組んでおられる。

佐々木章(79史)記



静岡県中部支部

◎支部長：天野 忍
(あまの・しのぶ) / 80

◎事務局：静岡市駿河区根古屋三九〇
久能山東照宮
仁科泰彦(89神2)
☎〇五四―二三七―二四三八

百歳現役の院友を祝う

この秋、長野市内で恩師河合義人さん(41師2)の百歳を祝う会が、四つ行われたと県内の新聞で報じられた。いずれも教え子たちが全国から集まって祝ってくれたという。河合さんは大正二年生まれで戦時中、二度の召

「人生、一生勉強を信じています。」氏は岐阜県各務原市に本拠を置く創業六十二年になる榎本ビーエー株式会社代表取締役社長です。

「榎本Be.A株式会社」と改め、ボーイング社をはじめとする旅客機、戦闘機、ロケットなどの航空宇宙関連製品の部品・機器、自社ブランドの工作機械・周辺機器製品の製造。新たに環境関連、医療関連機器製造の事業に新製品開発部を設立、今後需要が見込まれるユニークでニッチな次世代の柱となる木質燃料製造システム、低コスト運用の省水力発電システム、医療用有害ガス分解システム、放射線治療用シミュレーターなどの新製品を開発。一代一業を目指す会社として、将来の生き残りかけチャレンジを

水野 一(66文)記



調査を見守る落合さん(右から2人目)

氏のお立場からすれば、家康公の関係資料は、まさに自家筆の中。十六世紀末、海難救助の証としてスペイン王から家康公に贈られた洋時計にまつわるエピソードを取り上げ、イギリス大英博物館の学芸員による新たな調査成果を興味深く紹介された。また、オックスフォード大学に伝わる慶長十三年(一六一三)の、イギリスとの貿易開始に関わる家康公朱印状にも触れられ、両国の友好の歴史に話が及んだ。

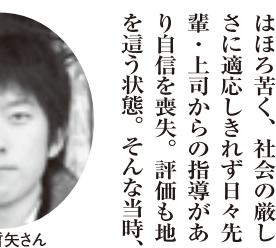
伊藤正隆(85文)記



院友経済会

◎会長：青木 宏之
(あおき・ひろゆき) / 73

◎事務局：渋谷区東四一〇―二八
国学院大学
総合企画部
橋本憲市郎(88経)
☎〇三―五四六六一―〇八〇九



野地哲矢さん

送品質の向上が主な業務でした。日々の学びを指導や管理に反映させることを繰り返していました。しかし、新人デビューはほろ苦く、社会の厳しさに適応しきれず日々先輩・上司からの指導があり自信を喪失。評価も地を這う状態。そんな当時、

野地哲矢(18経営)記

母校にいつか恩返しを

私は卒業後、有機野菜・無添加食品の個別宅配「らでいっしょほーや」に勤めています。入社直後の配属は管理するセクション。百名を超える配達員の質を担保、配

野地哲矢(18経営)記

野地哲矢(18経営)記



法多山尊永寺の本堂

法多山尊永寺
住所：袋井市豊沢二七七
七(東海道線袋井駅・愛野駅よりバス)
電話：〇五三八―四三―三六〇一
前原優介(100史)記



愛知県支部

◎支部長：野中 昌介
(のなか・まさすけ) / 72文

◎事務局：名古屋市瑞穂区高田町三二二八
一
名古屋経済大学高蔵高等学校・中学校
水野敦之(96文)
☎〇五二―八五三―〇〇五〇

しあき)さん、95期文学部文学科卒の五十歳です。お父さんも院友で、66期ご卒業の佐藤重明さんです。愛知県立高校の校長をされ、わが教職員部会にも多大な功績を残された方です。その影響もあり、佐藤重明さんは教員になった若いときから積極的に院友会の仕事に携わってこられました。

伊藤正隆(85文)記



静岡県西部支部

◎支部長：海瀬 亮
(かいせ・あきら) / 72

◎事務局：浜松市東区天龍川町二五六―一三〇二
前原優介(100史)
☎〇九〇―六九四―一四二五九

山真言宗別格本山です。勅願定額寺の列に偶せられ、朝廷・武將の篤信を受け、信仰・文化の殿堂として現在も、「はつたさん」と親しまれ、遠州地域では「一年に一度はお参りを」と決めている方が少なくありません。主な施設を紹介すると、法多山本堂は、昭和五十八年落慶。寺に残る間口十間、奥行十五間の大伽藍を現代建築技法の粋を集めて、建立当時の姿に再建。本尊に東海隨一の厄除正観世音菩薩を安置し、長い石段の先に広がるパノラマに風が舞い降りたようなその姿は、まさしく法多山のシンボルといえます。境内入口にある仁王門は寛永十七年(一六四〇)の建立。入母屋造り、柿葺(こけらぶき)の三間一戸の雄大かつ豪壮な楼門で、国の重要文化財に指定されています。また、法多山名物として、約百五十年前、將軍家より「くし団子」とご命名を賜った「厄除け団子」が有名で、多くの参拝者がお土産に買っています。

前原優介(100史)記

野地哲矢(18経営)記

野地哲矢(18経営)記

三重県支部



◎支部長：馬場 高弘
(ばば・たかひろ) 73
◎事務局：伊勢市宇治
館町一
孫福弘明(91神)
☎〇五九六―二四―
一一一



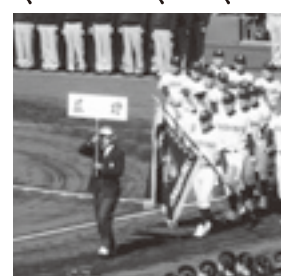
小林豊昌さん

替え、さらに殿内の御装束や神宝を新調して、御神体を新宮へ遷します。

第八十五回記念選抜
高校野球大会に出場して
平成二十五年は伊勢神宮で第六十二回式年遷宮が行われました。社殿を造り替える二十年に一度の大祭です。正殿を始め御垣内の建物全てを建て

石造りで永遠を実現しようとしたヨーロッパ文化に対して、作り替えることで永遠をつなぎ止め、常若(とこわか)を実現しようとする文化の象徴であると思います。私共、学校現場も、ある意味で常若を実現する場であるような気がしますが、私が校長として勤務する菟野高校は今年創立六十五年を迎えました。創立以来六十五回の入学

式と六十二回の卒業式が行われました。創立当初十代だった少年は、もう米寿を迎えようとしています。しかし学校は常に若々しく、希望にみちた魂を永遠につなぎ止めています。
人も建物も変わりましたが、やはり母校は永遠なのだと思ふこの一年でした。
小林豊昌(90文) 記



春の選抜甲子園大会に東海地区代表として入場する菟野高校野球部

滋賀県支部



◎支部長：岳 尋幸
(おか・ひろゆき) 66
◎事務局：彦根市尾末町一―五九
滋賀縣護國神社
山本賢司(78史・79神専攻)
☎〇七四九―二二―〇八二二

「汝等、如何にして斯く長寿ぞ」とお尋ねになりますと、老夫婦は「この地に産します珍しい果物がございます。これは無病長寿の霊果と伝えられ毎年秋になりますとこれを食します」と答え、天覧に供しましたところ賞味せられ、たいそう感銘の上「宜なるかな」と仰せられ「斯くの如き霊果は例年貢進せよ」とご下命がありました。爾来毎年秋になりますと朝廷へ献上することとなり、この事からこの果実を「むべ」と呼ぶようになったと伝えられています。

米魚と記されておりますが、例貢のうち陸の物は「むべ」のみで、あとは湖魚であります。延喜式卷三十三大膳下江の国より「郁子二興籠」と記されておりまた当社(大嶋・奥津嶋神社)所蔵の古文書の中に寛保二年近江国奥嶋村例貢事(一七四二年)、延享四年むべ貢進之由來(一七四七)、宝暦三年近江国奥嶋例貢事(一七五三)等多数の文書が残されております。

昭和十五年(紀元二千六百年記念の年)近江神宮が創祀されて以来、毎年十一月七日の鎮座祭には当社から御祭神天智天皇御縁の「むべ」献上を続けております。皇室への「むべ」献上は毎年十月下旬、宮司氏子総代二名が宮内庁へ参上いたし、その後、氏子の英霊の方々が祀られている靖國神社に参拝し、古郷の果物「むべ」をお供えしております。

「むべ」献上の由来

皇室への「むべ献上」の由来につきましてはその歴史は古く、天智天皇が志賀(滋賀県大津市)に都を遷されてよりしばしば蒲生野(近江八幡市東近江市一帯)に遊猟あそばされておりました。あるとき天智天皇が当地に立ち寄り、八人の男児をもつ長命堅固な老夫

「むべ」が朝廷に献上されてきた事は、延喜式卷三十一宮内省諸国例貢御贄の段に近江の国より「郁子、水魚、鯛、鱒、阿



皇室に毎年献上している「むべ」

村人は「むべ」を持参献上致しました。天皇は古事を尊び御嘉納あ

たちを連綿と続けてきた「むべ献上」の嘉例を氏子の誉れと喜び、今後も絶える事なく続けるその責任の重さを強く感じているところであります。
深井武臣(73神) 記

京都府支部



◎支部長：田中 弘清
(たなか・ひろきよ) 74
◎事務局：八幡市八幡高坊三〇
石清水八幡宮
大久保博範(95神)
☎〇七五―九八―一三〇〇一

京都府支部での思い出

卒業して半世紀余、今思うと隔世の感がある母校。残っているのは神殿と芳賀先生の銅像だけだろうか。周囲は変わっても國學院の建学の精神は生きつづけていると考えるのは老人の思いだけか。四年の学業を終わって京都に戻ってみると、やがて地元の神社の息子ともが相次いで卒業するところとなり、しばらく途切れていた院友の血がつながったと喜ばれた先輩

今や毎年七月末には八十名ほどの院友が一堂に会して盛大に開催されているが、出席者のほとんどが神職であり、百歳に近い超大先輩をはじめ、大学の副学長や埋蔵文化財技師、警察官(柔道師範)など数名が顔を出されるだけであるのが気がかりである。京都府内には三百六十名ほどの院友が居住しておられるのだから、神社界以外の方々も気楽に参加していただくことを願っている次第である。
出雲路敬直(66史) 記

院友学術振興会



◎会長：菅野 雅雄
(すがの・まさお) 65
文?・68修文・71博文
◎事務局：杉並区西荻南一―四―一三
松田 稔(64文)
☎〇三―五九三―〇一〇三八

院友学術振興会からの報告

本会の事業の一つに年一回の会誌「新國學」発行があります。今年度は十月に復刊第五号を発売



「新國學」復刊第五号

本年度号には竹部歩美会員(106文?・107博前文・山博後文)の手による石塚龍磨「仮名遣奥山路」の翻刻を掲載しました。学界周知のごとしようが「仮名遣奥山路」は、上代国語の特殊仮名遣を、記紀・万葉を精査

して初めて明らかにした龍磨の業績ですが、この書は版行されず写本のまま伝来している、活字化されていたのも、東京大学に蔵されている橋本進吉の写本を翻刻した昭和四年日本古典全集刊行会の「日本古典全集 仮名遣奥山路」のみでした。

しかしこの全集本は、今では稀覯の書となり、しかも本文の脱落や出典の異同があり、漢字表記が写本のそれと異なる箇所も多いものでした。この度、竹部会員は学界に正確な資料を提供しようとして、東大の許可を受けて翻刻に勉め、全三巻のうち完成した上巻分を本会会誌「新國學」に掲載しました。
本誌入用を希望される方は上記事務局までお葉書でお申し込みください。講演会場でも販売致します。(実費五百円)
菅野雅雄(65文?・68修文・71博文) 記



「野村純一著作集」全九巻

大阪府支部



◎支部長：若月 直
(わかつき・ただし) 67
◎事務局：大阪市北区天神橋二―一―八
大阪天満宮
米村昌彦(92神専攻)
☎〇六―六三―五三一〇〇二五

小さな約束

渋谷の丘の國學院大学に入学して四十五年以上の時が流れました。大阪生まれの大阪育ちの私にとって「花のお江戸」にやってきました時の不思議な感動を今も忘れられませんが、

兄の薦めと父の友人であった神田神保町の「白帝社」の奥村社長から「出版人を継ぐなら國學院へ来ないか」との導きが母校との永い縁となりました。当時既に日本民俗学の泰斗であられた白田甚五郎先生を奥村社長から紹介して頂き、白田先生の研究室で「しつかり学問研究を楽しんで下さい」とのお言葉を頂戴しました。私は勉学に自信がなく、小さな見栄をはって「上へ進む自信はありませんが、本学の先生の立派な研究書を刊行します」と確証のない約束を申し上げたものでした。

ところが、先生は大学の図書館長を兼務され多忙のなか、平成十六年講演旅行中彦根で倒れられました。その後も最終講義や弘前学院大学集中講義を続けられ、二十年十月にわたる闘病生活の末、平成十九年六月逝去されました。

敬子奥様から清文堂用原稿用紙に書き初めた直筆原稿用紙があると送付頂き大変感動、私は著作集の刊行を企画するに至りました。敬子奥様のご尽力とお弟子さんをまとめられた小川直之文学部教授の奮迅の英知で全九巻が完結いたしました。白田甚五郎先生との小さな約束が果たせ、平成二十五年六月、渋谷の丘の院友会館で皆様に盛大な完結パーティーを催して頂き、本当に感銘深い年でした。
前田博雄(80文) 記
(清文堂出版株式会社代表取締役社長)

星美智直文学部教授(90文?・92博前文・95博後文)の「近世武家言葉の研究」を刊行し、日本語学会で好評を得ました。その余勢を駆って白田先生の直系弟子野村純一先生に口承文芸の研究書を依頼し、ご快諾を得ました。

青森県支部

報告

城下町・弘前に、文化の華咲いた 「國學院大学文化講演会 in 弘前」

（平成二十五年九月二十日(金)二十二日(土)開催）

青森県支部として、國學院大学の県内における知名度アップに貢献したいとの願いから、平成二十五年九月二十一日に、弘前市のホテルで開催された「國學院大学文化講演会 in 弘前」は、國學院大学と國學院大学院友会の「公益目的事業」として主催

青森県支部として、國學院大学の県内における知名度アップに貢献したいとの願いから、平成二十五年九月二十一日に、弘前市のホテルで開催された「國學院大学文化講演会 in 弘前」は、國學院大学と國學院大学院友会の「公益目的事業」として主催

青森県支部として、國學院大学の県内における知名度アップに貢献したいとの願いから、平成二十五年九月二十一日に、弘前市のホテルで開催された「國學院大学文化講演会 in 弘前」は、國學院大学と國學院大学院友会の「公益目的事業」として主催



地元の高校生からも大好評!

『もっと日本を学ぼう』 公益目的事業を開催

福島県浜通り支部

報告



熱心に聞き入る聴講者、会場内は満席に

秋澤先生には、前日に前中央高校第二学年全員が目撃した「源氏物語」を講義していただいたが、こちらも生徒と教員から、感謝と大好評のアンケートが寄せられ、結果的に受験生に、國學院大教授の實力の高さと魅力を示し、大学認知度の向上を果たせたのだった。

秋澤先生には、前日に前中央高校第二学年全員が目撃した「源氏物語」を講義していただいたが、こちらも生徒と教員から、感謝と大好評のアンケートが寄せられ、結果的に受験生に、國學院大教授の實力の高さと魅力を示し、大学認知度の向上を果たせたのだった。

秋澤先生には、前日に前中央高校第二学年全員が目撃した「源氏物語」を講義していただいたが、こちらも生徒と教員から、感謝と大好評のアンケートが寄せられ、結果的に受験生に、國學院大教授の實力の高さと魅力を示し、大学認知度の向上を果たせたのだった。

福島県浜通り地方は、JR常磐線と国道6号が南北に縦貫し、左手(西)に阿武隈山地、右手(東)は太平洋に沿っている。南半はいわき市であり、北半は双葉地方と相馬地方である。

東日本大震災によって浜通り全体が被害を受け、特にその中央部に位置する双葉地方は東京電力福島第一原子力発電所の大量事故によって、約十二万人の避難住民が全国各地に四散したままである。

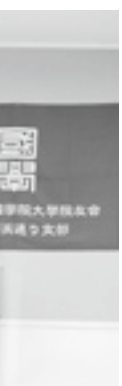


古事記の創作劇を語る内山氏

古事記の創作劇を語る内山氏

めざませ!心の復興 「地域の伝承文化に学ぶ」

（平成二十五年九月七日(土)開催）



会場に響き渡るフルートの調べ

心をなごめるきつかけになるのではな

心をなごめるきつかけになるのではな

心をなごめるきつかけになるのではな

心をなごめるきつかけになるのではな

神奈川県支部

報告

赤井学長を講師として 公開講演会「七夕と乞巧奠」を開催

（平成二十五年六月二十二日(土)）

院友会神奈川県支部(吉田茂穂支部長)では、六月二十二日の県内院友の集いにあわせて「公開講演会」を鎌倉市雪ノ下の鶴岡八幡宮において開催した。

この講演会は、平成八年より毎年開催されている。今年も母校より赤井益久学長を講師としてお招きして開催され、会場には百二十名を超す聴講者が訪れた。

赤井先生には、季節に因み、「七夕と乞巧奠」と題して、中国におけるその発生の起源から日本に因み、「七夕と乞巧奠」と題して、中国におけるその発生の起源から日本に



乞巧奠のお供えと琵琶

赤井先生には、季節に因み、「七夕と乞巧奠」と題して、中国におけるその発生の起源から日本に

赤井先生には、季節に因み、「七夕と乞巧奠」と題して、中国におけるその発生の起源から日本に

赤井先生には、季節に因み、「七夕と乞巧奠」と題して、中国におけるその発生の起源から日本に

山梨県支部

報告

第十五回公開文化講座を開催

（平成二十五年九月十四日(土)）

今年で十五回目になる公開文化講座が、九月十四日に和歌山県文化会館の一室で開かれました。支部の会員数は百六十名弱で、全国でも最小支部のひとつです。大学への進学者も京都・大阪・神戸に集中し、國學院の名は神社関係者の間では広く知られていますが、一般の和歌山県民にはなかなか浸透していないのです。

今年度は支部から元和歌山県立風土記の館長中村貞史氏(75歳・77修史)に「最近の発掘から見た和歌山県の古墳時代」、大学からは大学院委員長の小川直之教授に「柳田國男・折口信夫と和歌山県」という演題で講演していただきました。

今年で十五回目になる公開文化講座が、九月十四日に和歌山県文化会館の一室で開かれました。支部の会員数は百六十名弱で、全国でも最小支部のひとつです。大学への進学者も京都・大阪・神戸に集中し、國學院の名は神社関係者の間では広く知られていますが、一般の和歌山県民にはなかなか浸透していないのです。

今年で十五回目になる公開文化講座が、九月十四日に和歌山県文化会館の一室で開かれました。支部の会員数は百六十名弱で、全国でも最小支部のひとつです。大学への進学者も京都・大阪・神戸に集中し、國學院の名は神社関係者の間では広く知られていますが、一般の和歌山県民にはなかなか浸透していないのです。

地域に定着した講演会



卒業五十周年記念
史学科71期
同期会開催

平成二十五年十月十五日(火)、私たち「國學院大學史学科71期卒業五十周年記念同期会」は、台風二十六号が近づくと小雨の中、三十九名の同期の仲間が渋谷キャンパス若木タワー十八階の有栖川宮記念ホールに集まり、大学の加藤季夫副学長を主賓としてお迎えし、楽しく開催いたしました。第一部の式典では、物故者への黙禱、幹事代表

挨拶の後、加藤副学長より今日の発展とこれからの課題について触れながら、ご挨拶をいただきました。同期生からの祝辞の披露、出席者全員による記念撮影の後、第二部「懇親会」までしばしの間、十八階から眺める大学周辺の様子や懐かしい渋谷の街を眺めました。第二部は、懇親会を中心



卒業から50年。皆、青春謳歌中です!!

心に様々な企画が準備され、最初に卒業記念アルバムから五十年前の自分の姿をサークルや同級生との活動を通して映像を映し、当時と変わった今の自分の姿を比べて、感

激したり大笑いしたりして楽しみました。また、この日のメインイベントは出席者全員の「一分間スピーチ」、この五十年間参加者それぞれがどんな仕事や活動をしてきたのか自己紹介を兼ねて発言していただきました。ここで時間が大幅に延びるほどみんなのエネルギーが溢れ、報告が続いて大いに盛り上がり、続く二次会ではこの余勢を駆り、次回は関西で、いや京都で! という気迫に満ちた声飛び交うほど、それぞれの同期生の心の中に、絆を強く感じさせた「卒業五十周年記念同期会」でした。今村 勲(71史) 記

院友会報、永年欠かさず送っていただきありがとうございます。本状を認めたのは、前号八月一日付発行の院友会報の十四ページに目が惹きつけられたからです。記事は、誌面上に、庶民の花サクランウと題された塩野博様が書かれた一文が、私にとっては見逃せない内容だったからです。それは、鴻巣宿の寺院の墓碑で時代は幕末、戒名はともかく葬られていたご本人は「富本豊泰(とみもと・とよかみ)之墓」と刻まれていること、明らかに幕末に逝った富本の女師匠であったことが分かります。富本は、正しくは富本節

といふ常磐津から岐れた浄瑠璃の一派でした。遡って江戸享保年間、八代将軍吉宗の時代、京・大坂・江戸の三都を掩って全盛を極めた豊後節が、享保の改革の波に晒され、心中道行物で人氣を呼んだ演し物は、芝居の舞台上演はおろか、素人の稽古まで町奉行から一切禁止される破目に陥りました。豊後節を広めた宮古路豊後(みやこじぶんのじょう)は、失意のうちに京都で没した。大名の中に、富本が必須科目のように扱われ、富本を愛する文化人大名として雲州松江侯が挙げられますが、茶人としても高名な松平不昧公は、二世豊前を特に最厚にし、「七重(ななえ)八重(やえ)野辺の錦や桜草」という句を添えた上、流儀の紋所として「桜草」を賜ったと言われます。その頃

江戸の箏曲山田流では、富本の豊かな調を取り入れた新しい曲が次々と作られましたので、「我が常磐津と袂を分かち、富本として美声と美しいフシ廻し、上品な曲調を売り物にしました。特にその後幕末に二世を継いだ二世豊前の曲節は、当時江戸城大奥で山田流箏曲が江戸の新しい箏曲としてもはやされた時代、大奥へ勤めに上る女性は、富本が必須科目のように扱われ、富本を愛する文化人大名として雲州松江侯が挙げられますが、茶人としても高名な松平不昧公は、二世豊前を特に最厚にし、「七重(ななえ)八重(やえ)野辺の錦や桜草」という句を添えた上、流儀の紋所として「桜草」を賜ったと言われます。その頃

富本は、明治に入ってから常磐津と、新しく生まれた清元二者の挟み打ちにあつた形で隆盛揚がならず、現在どうにか減亡だけは免れているのが現状ですが、第三五四号の記事、興深く拝見しました。山岡知博(やまおか・ともひろ)56学部/邦楽研究者・日本琵琶楽協会会長 記

秋田県支部総会開催
今年度の文化講演会・支部総会を、平成二十五年七月二十八日(日)、横手市の「よこてシャイニーパレス」で開催した。当日は、大学から佐藤長門教授を、院友会から玉井浩二常務理事を迎え、院友二十名をはじめ新聞広告による広報により、秋田市や横手



秋田の院友も元気です!!

合気道部 五十五周年祝賀会 盛大に開催
國學院大學体育連合会合気道部は、創部五十五周年を迎え、平成二十五年十一月三日(日)文化の日)に記念祝賀会が有栖川宮記念ホールで行われた。祝賀会には、現役学生と国内外から参加したOB・OGの他、体育連合会加盟部会、他大学など総勢百名が出席し盛大に開催された。

祝賀会に先立ち、同日に開催されていた第百三十一回若木祭においては、観客約七十名が見守るなか、合気道部の現役学生・OB等が演武を披露し祝賀会に花を添えた。祝賀会はOB・OG会



大先輩から現役まで勢揃いの合気道部

会長の田中興一郎の挨拶で始まり、そのなかで五十五年の歴史に携わった関係者への黙禱も捧げられた。続いて来賓祝辞を学生部長の佐藤長門文学部教授、院友会の玉井浩二常務理事から賜り、祝賀会となった。祝賀会の中盤には、現役生の指導を行う合気

べ、次に長きにわたり合気道部部長を務めた國學院大學栃木短期大学学長で合気道部顧問である中村幸弘名誉教授が、合気道部の歴史などについて話された。そして最後に現部長の横山實法学部長が挨拶に立ち、合気道部の更なる発展を祈念した。会場には開祖植芝盛平翁の書や、顧問であった品田聖平氏の漢詩にあわせて、当時を偲ぶ懐かしい写真も数多く展示された。祝賀会は、現役学生に記念品の贈呈、校歌斉唱の後、参加者全員で手締めを行い盛会のうちに閉会となった。渡邊 卓 (10日文・112博前文・116博後文) 記

平成25年度 國學院大學院友会学術振興会 公開講座 「國學院の古典」のご案内

平成26年1月	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)	18日(土)
13:00から	古事記 出雲神話を読む 國學院大學准教授 谷口 雅博氏	源氏物語 「源氏物語」の時代 國學院大學教授 秋澤 互氏	中国文学 柳宗元の不遇と文学 元國學院大學教授 松田 稔氏	国語学 源氏物語「桐壺」を平安時代の音韻で読む 首都大学東京准教授 浅川 哲也氏	源氏物語 源氏物語の歌言葉 國學院大學教授 針本 正行氏
14:50から	万葉集 万葉集と神道 國學院大學兼任講師 城崎 陽子氏	万葉集 防人歌を読みなおす 立正大学名誉教授 近藤 信義氏	古事記 神功皇后の新羅征伐 院友学術振興会会長 菅野 雅雄氏	古事記 古事記の太陽信仰-神武東征を中心に- 國學院大學兼任講師 山崎 かおり氏	源氏物語 浮舟失踪 國學院大學 栃木短期大学特任教授 林田 孝和氏

場… 院友会館3階 大会議室(國學院大學に隣接…国際交流センター隣)
員… 75名(各日)
講 料… 1日1,000円(税込)
主催・共催… 國學院大學院友学術振興会(協力団体) 一般財団法人國學院大學院友会
後 援… 渋谷区・渋谷区教育委員会・國學院大學
備 考… 毎回、多くの皆様にご受講いただいております。それぞれが、独立した講座です。
●なお、大変恐縮ですが既に受付を終了した日もあります。お申込みの際はお問い合わせください。

サロンコンサートのご案内
毎回ご好評をいただいておりますサロンコンサートを、3月も開催いたします。テーマは「春の歌」。このサロンコンサートは、院友に限らず広く地域の皆様楽しい時間を過ごしていただき、豊かな人間性を培っていただくように開催しているもの。現在、詳細調整中ですが、ご案内等ご希望の方はどうぞご遠慮なくお問い合わせください。そして、楽しいひとときをお過ごしください。

國學院大學院友会 第58回ゴルフコンペ開催のご案内
関東屈指の名門コースで!
前回の9月のコンペは、悪天候のため残念ながら中止になってしまいました。今回は、ダンロップオープン、関東オープン、美津濃ゴルフーナメント等数々のビッグトーナメントの舞台となり、幾多のドラマを生んだ屈指の名門コースでの開催です。どうぞ、皆様お誘い合わせの上ご参加ください。もちろんお一人でも、初心者の方でも大歓迎です。大勢の皆さんと、楽しい一日を過ごしましょう。

開催日 平成26年3月13日(木)
場所 姉ヶ崎カントリークラブ 東コース(乗用カート)
千葉県市原市立野165-1
(川崎浮島JCTからアクアライン経由で約25分)
TEL 0436-66-1116/FAX 0436-66-5210
参加費 5,000円
プレー代 12,000円程度(昼食・ワンドリンク付)
お申込み・お問合せ先 一般財団法人 國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
E-メール: inyuukai@kokugakuin.or.jp TEL: 03-3400-7781/FAX: 03-3400-7996

いんげん 國學院 ぶおめいしょん

▼地鎮祭嘉行

前号三百五十四号でもお知らせしましたが、昭和三十八年から渋谷キャンパスで体育や部会を支えてきた体育館は、解体工事の末、昨年五月には更地となり、九月には埋蔵文化財試掘調査も終了しました。



坂口理事長による鎮人之儀

そして十月十五日には、国際ランゲージセンター建設予定の東京環境工科大学専門校跡地も合わせ、二か所の新施設建設予定地で、渋谷氷川神社田村康雄宮司を斎主に地鎮祭が執り行われました。いよいよ第二次渋谷キャンパス再開発も、施設の建設が始まります。

▼観月祭

十月十九日には、今年で四回目となる神道



園の中、厳肅に行われた観月祭

文化学部主催の「観月祭」が渋谷キャンパスで行われました。当日は十五夜。八百名を超える多数の方に観望しました。祭壇のお神酒には、七月に学生が福島県いわき市小名浜で行われた「東日本大震災慰霊千度祓」に参加した際にいただいたお酒が使われました。管絃では、「賀殿(かてん)」「酒胡子(しゅこし)」「胡飲酒(こんじゆ)」「三曲を、笙、箏、龍笛の三種類の管楽器と鞆鼓と楽太鼓など打楽器とで演奏しました。青色の狩衣に身を包んだ学生たちが、息の合った演奏を披露しました。

舞楽は「振鈴(えんぶ)」「陵王(りやうおう)」「胡蝶」の三曲が奉納されました。胡蝶は男性が舞う振鈴・陵王とは対照的に、背中が羽根をつけ、花を手を持った四人の女性が蝶のような華やかさで、舞台上を舞っていました。



毎年大人気の山本東次郎一門による狂言鑑賞会

その15」と題した田口和夫文教大名誉教授の講演が行われました。午後一時からは同館六〇五教室に特設された舞台で、徳江元正名誉教授の司会・進行で狂言鑑賞会が開催され、大蔵流山本東次郎一門による狂言「音曲舞(おんきよくむ)」「シテ山本凛太郎(山本則孝)、狂言(鱷庵丁(すずきぼうちょう)(シテ山本東次郎、アド山本則重、狂言(呼声(よびこえ)(シテ山本則俊、アド山本則孝、山本則秀)が上演されました。

二日目は、狂言「文蔵(ぶんざう)」「シテ山本東次郎、アド山本凛太郎(山本則孝)、狂言(鎌腹(かまばら)」「シテ山本則俊、アド山本則重、遠藤博義)、語「井筒(いづつ)」「(山本凛太郎)、狂言(宗論(しゅうろん)」「シテ山本則秀、若松隆)が上演しました。また去年に引き続き、

今年度も狂言鑑賞会と並行して、二日目の二十四日午前十一時から近隣の小学校三校(新石川・美しが丘東・山内/六年生三百三十六人)を招待して小学生対象の鑑賞会を実施しました。

山本東次郎一門の若松隆氏から、狂言について「動き」をよく見ながら鑑賞してほしいと挨拶がありました。番組は、小学生が使用している小学校六年国語教科書(光村図書出版発行)にも登場する「柿山伏」。主役のシテ(山伏)を山本則重氏、相手役のアド(柿主)を山本則俊氏が演じました。十五分ほどの番組で、カラスの鳴き声など、興味深く聞いていました。

母校の日々の移ろいは、ほぼ毎日更新しているWebサイト「取材日誌」(http://pr.kokugakuin.ac.jp)で紹介していきます。またtwitter、facebookにも「取材日誌」と連携して情報を発信していきます。是非こちらもご覧ください。

今年度のホームカミングデー(通算五回目)は、平成二十五年十一月二十日(土)、渋谷キャンパスとたまプラーザキャンパスで開催された。昨年までは渋谷キャンパスのみでの開催であったが、去る三月に人間開発学部が卒業一期生を送り出したことから、今回は初めてたまプラーザキャンパスと同時開催となった。今回は、四月頃から大学内に「ホームカミングデー」実施準備委員会(委員長・武智浩二総務部長)が設置され、約二十回に亘る会議が開催された。委員会では、若手職員を中心に積極的な意見交換を重ねられ準備が進められた。

平成二十五年ホームカミングデー 千三百名を超える院友らが来校

友会会長が、それぞれ歓迎の言葉を述べた。

◆東儀秀樹客員教授特別講義

午後二時からは、母校客員教授の東儀秀樹氏による「雅楽の価値観と可能性」というテーマの特別講義が、一時間半に亘り行われた。雅楽の歴史や雅楽で用いられる管楽器(笙・箏・龍笛)の解説から、雅楽が一度も失われることなく千年以上伝わっていること、文化力を身につけることの大切さ等が話された。また、講義の途中には、サブライズで演奏も披露され、来場者はその音色に驚き、魅了されていた。

今年度のホームカミングデー(通算五回目)は、平成二十五年十一月二十日(土)、渋谷キャンパスとたまプラーザキャンパスで開催された。昨年までは渋谷キャンパスのみでの開催であったが、去る三月に人間開発学部が卒業一期生を送り出したことから、今回は初めてたまプラーザキャンパスと同時開催となった。

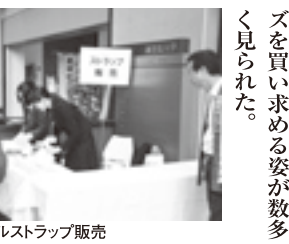
今回は、四月頃から大学内に「ホームカミングデー」実施準備委員会(委員長・武智浩二総務部長)が設置され、約二十回に亘る会議が開催された。委員会では、若手職員を中心に積極的な意見交換を重ねられ準備が進められた。

午後三時四十五分頃から、斎藤智朗准教授の「大学を知る講座」として、創立以来百三十一年の母校の歴史を中心にした講演が行われ、改めて國學院大学の歴史を再認識する機会を得る有意義な時間となった。

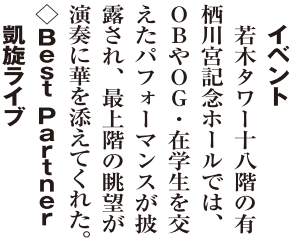
午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。



博物館ミュージアムトーク



大学を知る講座



OB・OG・在学生イベント



芳梅会・同茶の湯同好会関係者による呈茶が行われ、干菓子と抹茶でくつろぎの時間が、また生協学食内には談話コーナーも準備され、様々な交流が行われていた。

今年度のホームカミングデー(通算五回目)は、平成二十五年十一月二十日(土)、渋谷キャンパスとたまプラーザキャンパスで開催された。昨年までは渋谷キャンパスのみでの開催であったが、去る三月に人間開発学部が卒業一期生を送り出したことから、今回は初めてたまプラーザキャンパスと同時開催となった。

今回は、四月頃から大学内に「ホームカミングデー」実施準備委員会(委員長・武智浩二総務部長)が設置され、約二十回に亘る会議が開催された。委員会では、若手職員を中心に積極的な意見交換を重ねられ準備が進められた。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

子供も楽しく、キッズコーナーは大人気!!

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

子供も楽しく、キッズコーナーは大人気!!

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

子供も楽しく、キッズコーナーは大人気!!

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

子供も楽しく、キッズコーナーは大人気!!

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

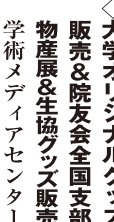
子供も楽しく、キッズコーナーは大人気!!



赤井学長の挨拶



普段目にできない資料に感動のひととき



院友会館で行われたサロンコンサート



餅つきにこくびんも参加?!



院友会館内のお休み処 干菓子と抹茶のサービスが行われた

午後三時三十分からは、たまプラーザキャンパスでは、午後一時から受付を開始。人間開発学部卒業の若い院友が集まった。

子供も楽しく、キッズコーナーは大人気!!

目指せ!5位以内!!

第90回箱根駅伝 國學院大學応援ポイント一覧

各ポイントで係が「幟」を持ってお待ちしております。幟のもとにお集りください。選手と一っしょに國學院の襷を繋ぎましょう。この他にも、コース沿線で地元の方々から幟を掲げてくださいます。幟を見たら声をかけてください。一っしょに応援しましょう!

平塚→小田原

①JR二宮駅前(横浜銀行二宮支店前)
11:05集合 11:35頃通過予定

②JR国府津駅前
11:20集合 11:50頃通過予定

③小田原市民会館前交差点側
さがみ信用金庫本店前
11:40集合 12:10頃通過予定

鶴見→戸塚

①京浜急行新子安駅前
8:45集合 9:15頃通過予定

②保土ヶ谷橋交差点
9:10集合 9:40頃通過予定

③横浜新道長後街道立体交差点入口
9:30集合 10:00頃通過予定

戸塚→平塚

①辻堂駅南側 県道30号線(湘南新道)
浜見山交差点
10:10集合 10:40頃通過予定

②国道134号線 茅ヶ崎公園野球場交差点
10:25集合 10:55頃通過予定

③国道134号線 平塚駅南口入口交差点
10:35集合 11:05頃通過予定

小田原→箱根

①箱根登山鉄道大平台駅前
12:15集合 12:45頃通過予定

②箱根登山鉄道宮ノ下駅入口
12:20集合 12:50頃通過予定

③小涌谷踏切側 箱根ガス石油駅前
12:25集合 12:55頃通過予定

ゴール付近(ゴール地点手前約640m付近)
県立箱根恩賜公園駐車場前
12:30集合 13:30頃到着予定

箱根→小田原

スタート付近(スタート地点から約640m付近)
県立箱根恩賜公園駐車場前

7:00集合 8:00スタート

①箱根登山鉄道大平台駅前
8:05集合 8:35頃通過予定

②箱根登山鉄道箱根湯本駅前
8:20集合 8:50頃通過予定

小田原→平塚

①JR国府津駅前
8:55集合 9:25頃通過予定

②JR二宮駅前
9:05集合 9:35頃通過予定

③JR大磯駅前 NTT大磯センター前
9:25集合 9:55頃通過予定

大手町→鶴見

スタート付近(スタート地点から約2km付近)
日比谷セントラルビルディング前(港区西新橋1-2-9)

7:00集合 8:00スタート

①JR・京浜急行品川駅前
7:50集合 8:20頃通過予定

②京浜急行大森海岸駅前
8:00集合 8:30頃通過予定

③六郷橋入口(東京都側/京浜急行六郷土手駅下車すぐ)
8:20集合 8:50頃通過予定

往路1/2(木) (大手町→箱根芦ノ湖)

1区 2区 3区 4区 5区 6区 7区 8区 9区 10区

復路1/3(金) (箱根芦ノ湖→大手町)



鶴見→大手町

①京浜急行蒲田駅前
12:05集合 12:35頃通過予定

②京浜急行大森海岸駅前
12:15集合 12:45頃通過予定

③JR・京浜急行品川駅前
12:30集合 13:00頃通過予定

④中央通り 日本橋橋上
12:55集合 13:25頃通過予定

ゴール応援団指定場所(ゴール近く)
アーバンネット大手町ビル前(千代田区大手町2-2-2)
12:30集合 13:20頃通過予定

戸塚→鶴見

①保土ヶ谷橋交差点
11:10集合 11:40頃通過予定

②洲崎大神参道入口及び金光教神奈川教会前
11:25集合 11:55頃通過予定

③京浜急行新子安駅前
11:35集合 12:05頃通過予定

応援に関するお願い

◎沿道での応援は、関東学生陸上競技連盟の禁止事項・注意事項等を遵守し、マナーをもって応援をお願いいたします。

※詳細は本会ホームページ等をご参照ください。

- ガードレールや橋など、沿道公共物の横断、旗、幟等のくくりつけは、道路交通法違反行為です。
- 選手は歩道寄りギリギリを走ってきますので、歩道から手や身体を乗り出さずの応援は危険です。幟の接触注意!!

第90回箱根駅伝支援金のお願い

1月2日・3日、選手が國學院大學の襷を箱根路に繋ぎます。この襷は、我々の希望であり誇りであり、選手が思う存分活躍できますよう、そして選手の応援が十二分にできますよう、皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

襷を、オール國學院で繋ぎましょう。

※支援金は、(一財)國學院大學院友会が窓口となって取り扱わせていただきます。

國學院大學院友会、各郵便局備え付けの郵便振替用紙をご利用ください。

郵便振替口座 00190-9-11208
加入者名 一般財団法人國學院大學院友会

※通信欄に、必ず「箱根」とご明記ください。「箱根駅伝支援金」欄がある用紙には、その欄に○をお付けください。

※ご協賛いただきました支援金は、陸上競技部の応援に関すること(応援準備・応援グッズ・他)にも使用させていただきます。

※ご協力をいただきました皆様の、卒業期・氏名・応援メッセージ等は、紙面やホームページにて掲載させていただきます。

國學院大學駅伝応援の会 会長 玉井浩二

沿道を國學院の幟で埋め尽くしましょう!

応援用の「のぼり」をお貸しいたします。皆様の応援、宜しくお願い申し上げます。

◎幟を持って応援して下さる場合

①お名前(卒期・学部) ②送付先(郵便番号・ご住所・お電話番号)

③幟(必要本数)

を、國學院大學院友会まで電話・FAX等でご連絡をお願いいたします。

【電話】03-3400-7781 【FAX】03-3400-7996

※準備の都合上、お申込は12月23日(月/天皇誕生日)で締め切ります。

第90回箱根駅伝 國學院大學エントリー選手(予定)一覧

この中から、12月10日に16名がエントリーされ、12月29日に区間エントリーが行われます。詳細は、陸上競技部・國學院大學・院友会のホームページをご覧ください。

寺田 夏生 (主将・健体4年) 長崎県 諫早高校	牛山 雄平 (経ネ4年) 長野県 諏訪双葉高校	小原 大輔 (健体4年) 秋田県 角館高校	柿沼 昂太 (経営4年) 千葉県 柏日体高校	大下 稔樹 (経ネ3年) 青森県 光星学院高校	沖守 怜 (健体3年) 大阪府 大塚高校
川副 智洋 (初教3年) 佐賀県 佐賀北高校	黒子 利樹 (法3年) 栃木県 作新学院高校	小園 友大 (法3年) 宮崎県 小林高校	鮫島 紋二郎 (健体3年) 熊本県 鎮西高校	塚本 一政 (法3年) 千葉県 柏日体高校	湯川 智史 (経営3年) 和歌山県 和歌山北高校
吾妻 佑起 (健体2年) 宮城県 仙台育英高校	池沢 健太 (経2年) 栃木県 那須拓殖高校	瀬川 大貴 (法2年) 長崎県 諫早高校	高橋 遼太 (日文2年) 千葉県 八千代松陰高校	中瀬 薫 (経営2年) 岩手県 一関学院高校	廣川 侔輝 (神文2年) 兵庫県 市立尼崎高校
稲毛 悠太 (経ネ1年) 東京都 東京実業高校	川本 博大 (神文1年) 山口県 豊北高校	鈴木 涼太 (健体1年) 神奈川県 藤沢翔陵高校	中嶋 大 (経営1年) 和歌山県 和歌山北高校	畑中 大輝 (経1年) 和歌山県 日高高校	蜂須賀 源 (健体1年) 千葉県 柏日体高校

みなさまの応援で、上位入賞を

院友、若木育成会、國學院大學関係者のみなさま、また國學院を応援して下さる大勢のみなさま、学生のみなさま、いつも温かい激励、ご支援を陸上競技部へ賜り、有難く、厚く御礼を申し上げます。

院友、若木育成会、國學院大學関係者のみなさま、また國學院を応援して下さる大勢のみなさま、学生のみなさま、いつも温かい激励、ご支援を陸上競技部へ賜り、有難く、厚く御礼を申し上げます。

上げます。駅伝応援の会を代表して、心から御礼を申し上げます。

ご承知のとおり、昨年の正月に逃したシード権とチームのさらなる飛躍を目指して、十月の予選会では総合第五位で、本戦への出場権を再び陸上競技部は手中に致しました。この正月二日、三日に行われる第90回箱根駅伝本戦に出場(四年連続・八回目)致します。

選手たちは昨年の悔しさを胸に、捲土重来を誓って練習に励んできました。私たちが全力で選手達を応援したいと思えます。選手はみなさまの応援を力に、新春の箱根路を駆け抜けてくれるものと信じます。

どうか沿道やテレビの前などで、有らん限りの大きな声で、ご声援下さい。そして勝利に向けた存分な応援、存分な後押しのために、みなさまの物心両面に亘るご支援を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

日頃より、院友の皆様には多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第90回箱根駅伝は記念大会のため二十三校での争いとなり、熾烈を極める戦いになることが予想されますが、昨年の雪辱を晴らすべく、チーム一丸となって精進してまいりました。

皆様のご声援を背に、部員・スタッフ一同戦つてまいりますので、変わらぬご支援の程よろしくお祈り致します。

院友の皆様、日頃から多くのご支援・ご声援ありがとうございます。今年も予選会からのスタートとなり、総合五位で本戦出場を決めることができましたが、チームが目指す箱根駅伝総合五位に向けては取組みもありましたが、課題も残り多かったです。目標に向けて、走りを含めチーム一丸となり、応援して下さる皆様からのご期待に応えられるように頑張りたく思います。

当日は、ご声援の程よろしくお祈り致します。



《平成26年 新年院友交歓会のご案内》

※強化三部会の監督、選手たちと一っしょに交歓会!

陸上競技部、柔道部、硬式野球部、支援三部会勢揃い!

☆日時 平成26年1月25日(土) 午後5時開会(午後4時から受付開始)

◎会場 國學院大學院友会館 大ホール

◎会費 6,000円(恐縮ですが、なるべく同封の振込用紙で事前にお振込みください)

※ご家族の同伴も大歓迎です。(何名様でも無料ご招待) お土産も用意いたしております。

【備考】
ご出席の際は、同封の出席ハガキ(切手不要)・FAX・Eメールでお知らせください。【1月18日(土)必着】当日は、恒例の福引大会も開催いたします。また、例年とおり出席者名簿(卒業期・お名前・勤務先を記載)を配らせていただきます。

【お願い】
今回も、福引の賞品のご協賛をお願いいたしております。皆様のご協力、宜しくお願い申し上げます。

◇お申し込み・お問い合わせ先◇
國學院大學院友会 TEL 03-3400-7781 / FAX 03-3400-7996
メールアドレス inyuukai@kokugakuin.or.jp

激戦を勝ち抜くために

チーム一丸で恩返し!

院友の皆様、日頃から多くのご支援・ご声援ありがとうございます。今年も予選会からのスタートとなり、総合五位で本戦出場を決めることができましたが、チームが目指す箱根駅伝総合五位に向けては取組みもありましたが、課題も残り多かったです。目標に向けて、走りを含めチーム一丸となり、応援して下さる皆様からのご期待に応えられるように頑張りたく思います。

当日は、ご声援の程よろしくお祈り致します。